ZERO 803V 待機画面説明書

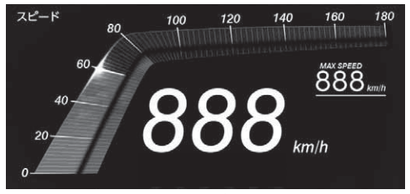
Ver.1　412161

⚠ 注意

- **運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。**
- **画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れて、ケガの原因となります。**

待機画面表示内容について

待機画面表示の表示パターンを 8 種類（表示 OFF を含む）項目数は最大 143 項目表示が可能です。
メイン表示 / ミニメーター表示 / バーグラフ表示 / テキスト大表示 / テキスト小表示 / 1 画面表示の 6 パターンの表示内容があり、以下の様な表示種類になります。



1 画面表示

メイン

ミニメーター

バーグラフ

テキスト大

テキスト小

アドバイス

- 本製品は抵抗膜方式のタッチパネルを採用しています。静電容量方式(スマートフォン等で使用されているタッチパネル)の物とは操作感が異なります。
- 画面のタッチは指で軽く触れてください。画面の反応がないときは、一度指を離してから再度タッチしてください。
- 標高表示は衛星の位置などに**大きく影響され**、停車中でも衛星の移動などで表示が変わる場合があります。あくまでも参考程度とお考えください。
- 車両のスピードメーターは、実際の速度よりも高く表示される傾向があるため、本製品での速度表示と車両のスピードメーターの表示が異なる場合があります。
- 車両電圧の表示電圧と、実際の車両バッテリー電圧は若干の誤差があるため、表示電圧はあくまでも参考程度とお考えください。
- コンパスや衛星受信数、標高など、一部の項目は走行する事によって方角や標高の表示を行います。起動直後は方角や標高を表示することはできません。
- 時計表示は GPS データを利用するため、日付・時刻の設定はありません。
- 各項目で【累積クリア】または【データクリア】にて初期化した場合、関連する項目のすべてがクリアされます。

待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示パターンを 8 種類（表示 OFF 含む）から選択できます。

設定方法

待機画面中に本体の【DISP】を短押しして表示パターン切替え画面を表示させ、切替えたい表示例の画像をタッチする

リモコン [INFO] を**長押し**して表示パターン切替え画面を表示させ、
[VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

・表示項目を切替えたい場合は、切替えたい情報表示エリアをタッチし、変更を行なってください。

アドバイス

待機画面の壁紙を【ユーザーフォト】に設定にしている時など、背景のみを表示したい時は表示 OFF に設定することをおすすめします

待機画面の表示内容を選ぶ

表示を変更したい情報表示エリアをタッチして表示項目選択画面を表示させ、内容を変更することで表示内容が切替わります。

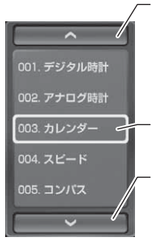
リモコン [SET] を短押しで表示項目変更モードに入り、[VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で変更したい項目を選択し、[SET] で決定する

変更したい情報表示エリアをタッチする

表示項目選択画面が表示される

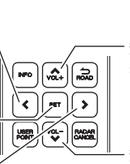
表示項目選択画面の操作

タッチパネルでの操作



- **短押し** 前のページを表示
- **長押し** 5ページ前のページを表示
- **短押し** 決定
- **短押し** 次のページを表示
- **長押し** 5ページ次のページを表示

リモコンでの操作



- **短押し** 表示項目選択
- **短押し** 表示項目選択

表示項目選択画面以外をタッチすることで待機画面に戻ります。

リモコン [ROAD] を短押しで待機画面に戻る

◆ 1 画面表示（例）

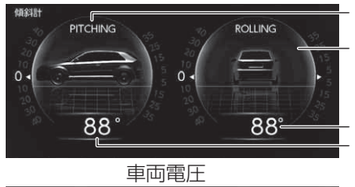
下記の項目の表示内容から選択することができます。

※ 各画面表示例はイメージのため、実際の表示と異なる場合があります。
※ 1　OBD Ⅱアダプター接続時に情報を表示
※ 2　起動後、走行することによって情報を表示

アナログ時計

- **アナログ時計** 現在時刻を表示

傾斜計



- 前後の傾斜を表示
- 左右の傾斜を表示
- 左右の傾斜を数値で表示
- 前後の傾斜を数値で表示

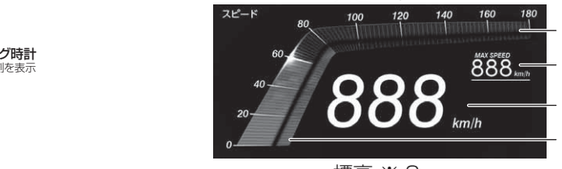
車両電圧

- **車両電圧インジケーター** 電圧 5～15V
- **電圧数値**

レーダースキャン ※ 2

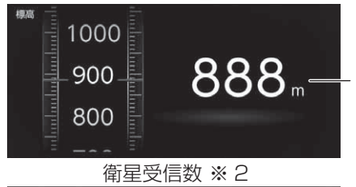
- **コンパス表示**
- **警報対象アイコン**
- **距離数値** 最大1500m

スピード



- **速度計** 現在の速度を表示
- **最高速度表示** 電源OFF毎にリセット
- **自車速度** 現在の速度を数値で表示
- **最高速度計** 最高速度を表示

標高 ※ 2

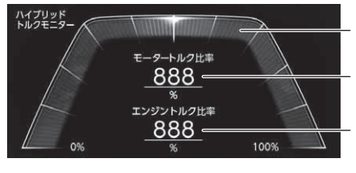


- **現在の標高数値**

衛星受信数 ※ 2

- **コンパス表示**
- **衛星位置** 青：GPS/ひまわり/GAGAN 緑：GLONASS 赤：準天頂衛星みちびき
- **衛星受信数**

モータートルク比率 ※ 1/ エンジントルク比率 ※ 1

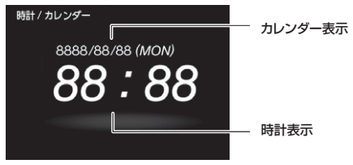


- **モータートルクとエンジントルクの比率**
- **モータートルク比率を数値で表示**
- **エンジントルク比率を数値で表示**

◆メイン表示（例）

下記の項目の表示内容から選択することができます。

時計 / カレンダー

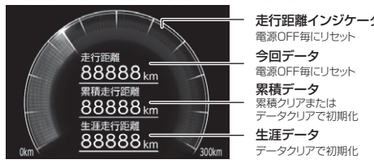


- **カレンダー表示**
- **時計表示**

標高 ※ 2

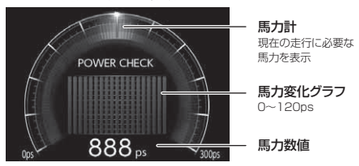
- **標高グラフ** 縦軸：標高 0～1050m 横軸：時間 15秒毎に1メモリ
- **現在の標高数値**

走行距離 / 運転時間 / 走行時間



- **走行距離インジケーター** 電源OFF毎にリセット
- **今回データ** 電源OFF毎にリセット
- **累積データ** 累積クリアまたはデータクリアで初期化
- **生涯データ** データクリアで初期化

パワーチェック

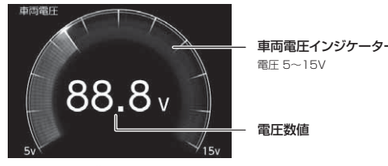


- **馬力計** 現在の走行に必要な馬力を表示
- **馬力変化グラフ** 0～120ps
- **馬力数値**

スピード

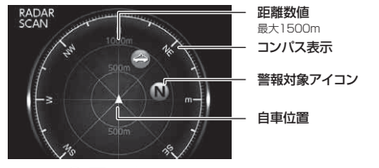
- **速度計** 現在値を表示
- **自車速度** 現在値を表示
- **最高速度表示** 電源OFF毎にリセット

車両電圧



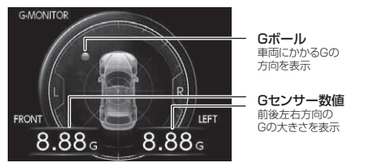
- **車両電圧インジケーター** 電圧 5～15V
- **電圧数値**

レーダースキャン ※ 2



- **距離数値** 最大1500m
- **コンパス表示**
- **警報対象アイコン**
- **自車位置**

G モニター

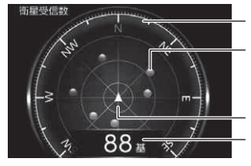


- **Gボール** 車両にかかるGの方向を表示
- **Gセンサー数値** 前後左右方向のGの大きさを表示

コンパス ※ 2

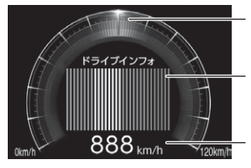
- **進行方向**
- **コンパス表示**
- **360度方向表示**

衛星受信数 ※ 2



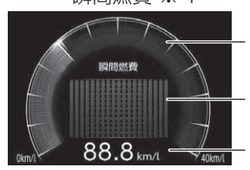
- **コンパス表示**
- **衛星位置** 青：GPS/ひまわり/GAGAN 緑：GLONASS 赤：準天頂衛星みちびき
- **自車位置**
- **衛星受信数**

ドライブインフォ



- **現在の速度計** 0～120km/h
- **速度変化グラフ** 緑 黄 橙 赤 小 速度変化 大
- **現在の速度を表示**

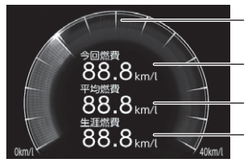
瞬間燃費 ※ 1



- **瞬間燃費インジケーター**
- **燃費グラフ** 0～40km/l
- **瞬間燃費数値**

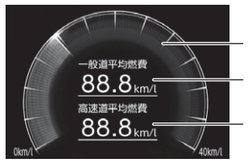
◆メイン表示（例）

平均燃費 ※ 1



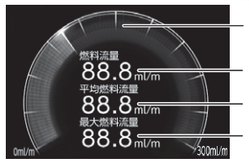
- **燃費インジケーター** 瞬間燃費を表示
- **今回燃費** 電源OFF毎にクリア
- **平均燃費** 累積クリアまたはデータクリアで初期化
- **生涯燃費** データクリアで初期化

一般道高速道平均燃費 ※ 1/ 移動平均燃費 ※ 1



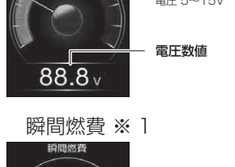
- **燃費インジケーター** 瞬間燃費を表示
- **一般道平均燃費** 累積クリアまたはデータクリアで初期化
- **高速道平均燃費** 累積クリアまたはデータクリアで初期化

燃料流量 ※ 1/ スロットル開度 ※ 1



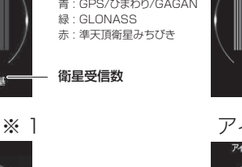
- **燃料流量インジケーター** 現在値を表示
- **現在の燃料流量**
- **平均燃費流量** 電源OFF毎にリセット
- **最大燃料流量** 電源OFF毎にリセット

回転数 ※ 1



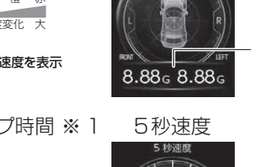
- **回転計** 現在値を表示
- **回転数値** 現在値を表示
- **平均回転数値** 電源OFF毎にリセット
- **最高回転数値** 電源OFF毎にリセット

累積アイドリングストップ時間 ※ 1/ アイドリングストップ時間 ※ 1/ アイドリング時間 ※ 1



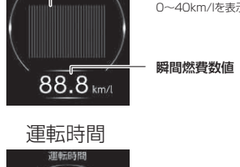
- **累積時間** 累積クリアまたはデータクリアで初期化
- **時間インジケーター** 現在値を表示
- **累積回数** 累積クリアまたはデータクリアで初期化

平均速度 / 一般道平均速度 / 高速道平均速度



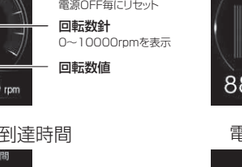
- **現在の速度計** 0～120km/h
- **平均速度** 電源OFF毎にリセット
- **累積平均速度** 累積クリアまたはデータクリアで初期化
- **生涯平均速度** データクリアで初期化

インジェクション噴射率 ※ 1



- **インジェクション インジケーター** 噴射率を表示
- **インジェクション噴射率** 0～99%で表示
- **インジェクション噴射時間** 噴射時間を表示

消費燃料 ※ 1



- **燃料インジケーター** 電源OFF毎にリセット
- **消費燃料を表示** 電源OFF毎にリセット
- **生涯消費燃料を表示** データクリアで初期化

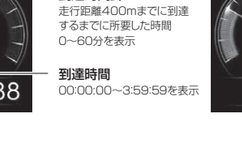
0-20,0-40,0-60,0-80,0-100km/h 加速時間

- **時間計（秒）**
- **今回加速時間** 電源OFF毎にリセット
- **平均加速時間** 電源OFF毎にリセット
- **最短加速時間** 電源OFF毎にリセット

走行時間 / 走行比率

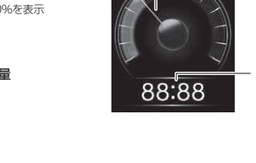
- **現在の速度計** 0～120km/h
- **走行時間/比率グラフ** 20km/h毎の走行時間または比率をグラフで表示

モーター回転数 ※ 1



- **モーター回転計** 現在値を表示
- **モーター回転数値** 現在値を表示
- **平均モーター回転数** 電源OFF毎にリセット
- **最高モーター回転数** 電源OFF毎にリセット

モーターパワー比率 ※ 1/ エンジンパワー比率 ※ 1



- **モーターパワーとエンジンパワーの比率**
- **モーターパワー比率を数値で表示**
- **エンジンパワー比率を数値で表示**

◆ミニメーター画面表示（例）

時計 / カレンダー

- **秒針** 1メモリ1秒
- **デジタル時計表示** 24h表示
- **カレンダー**

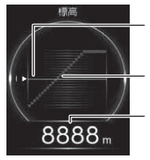
スピード

- **最高値** 電源OFF毎にリセット
- **現在の速度針** 0～120km/h
- **自車速度** 現在速度を表示

コンパス ※ 2

- **進行方向**
- **コンパス表示**
- **360度方向表示**

標高 ※ 2

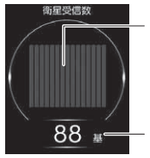


- **基準位置** GPS受信した地点を基準に上下380mを表示
- **標高グラフ**
- **現在の標高数値**

車両電圧

- **車両電圧針** 電圧 5～15V
- **電圧数値**

衛星受信数

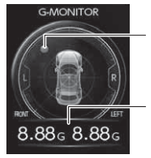


- **衛星受信レベル** 0～15基 青：GPS/ひまわり/GAGAN 緑：GLONASS 赤：準天頂衛星みちびき
- **衛星受信数**

ドライブインフォ

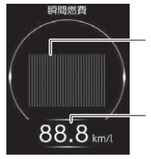
- **速度変化グラフ** 緑 黄 橙 赤 小 速度変化 大
- **現在の速度を表示**

G モニター



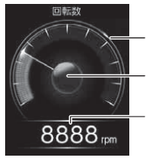
- **Gボール** 車両にかかるGの方向を表示
- **Gセンサー数値** 前後左右方向のGの大きさを表示

瞬間燃費 ※ 1



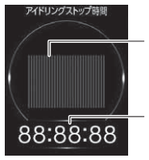
- **燃費バー** 0～40km/lを表示
- **瞬間燃費数値**

回転数 ※ 1



- **最高値** 電源OFF毎にリセット
- **回転数針** 0～10000rpmを表示
- **回転数値**

アイドリングストップ時間 ※ 1



- **ストップ時間バー** 電源OFFでリセット 90秒×30本
- **ストップ時間数値** 電源OFFでリセット

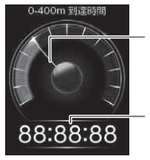
5秒速度

- **現在の速度計** 0～120km/hを表示
- **0-5秒速度** 0km/hから加速して5秒後の速度を表示(0～299km/h)

運転時間

- **運転時間針** 0～120分を表示
- **運転時間** 00:00～99:59を表示

0-400m 到達時間



- **到達時間針** 走行距離400mまでに到達するまでに所要した時間 0～60分を表示
- **到達時間** 00:00:00～3:59:59を表示

電池容量 ※ 1

- **電池容量針** 0～100%を表示
- **電池容量**

ハイブリッド走行時間 ※ 1

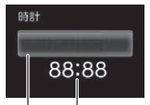
- **ハイブリッド走行時間針** 00:00～99:59を表示 ※1分単位
- **ハイブリッド走行時間**

◆バーグラフ表示（例）

カレンダー

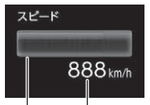
カレンダー表示

時計



秒グラフ(0～20秒) 時間表示

スピード

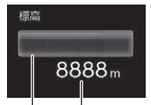


速度グラフ(0～100km/h) 速度数値

コンパス ※ 2

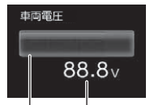
コンパス表示(16方位) 360°表示

標高 ※ 2



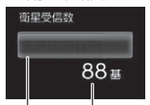
標高グラフ(0～1000m) 標高数値

車両電圧



電圧グラフ(0～20V) 電圧数値

衛星受信数



衛星受信グラフ(0～20基) 衛星受信数

走行距離

走行距離グラフ(0～60km) 走行距離数

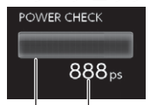
レーダースキャン

残距離グラフ(1500～0m) 残距離数

ドライブインフォ

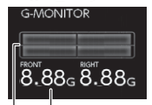
速度グラフ(0～100km/h) エコマーク(エコ走行中に点灯)

パワーチェック



馬力グラフ(0～200ps) 馬力数値

G モニター



Gグラフ(中心が0G) G数値(0～9.99G)

◆テキスト大表示（例）

カレンダー

時計

スピード

標高 ※ 2

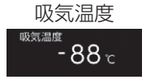
車両電圧

衛星受信数

累積走行距離

レーダースキャン

吸気温度



アイドリングストップ時間

MAF

モーター回転数

◆テキスト小表示（例）

カレンダー

時計

スピード

コンパス ※ 2

標高 ※ 2

車両電圧

衛星受信数

走行距離

レーダースキャン

ドライブインフォ

パワーチェック

G モニター

付録

OBD Ⅱデータ画面表示について

別売オプションの「OBD Ⅱアダプター」を使用することで、待機画面に車両の OBD Ⅱ情報を表示させたり、トンネル内などの衛星からの信号を受信できないような場所でも、OBD Ⅱからの速度情報により、速度表示や正確な警報を行うことができるようになります。

※項目に「※ 1」印のある表記項目が追加表記されます。

※ OBD Ⅱアダプターを接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目もあります。詳しくは、弊社ホームページの OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。

レーダースキャン画面について

本製品に登録されているオービスや取締りポイントの位置をメイン表示では下記アイコン、ミニメーターではアイコン色で表示します。

赤色アイコン

- R レーダー式オービス
- H Hシステム
- LH LHシステム
- LC ループコイル
- LS ループコイル式オービスシステム
- S 移動式小型オービス
- 最重点取締ポイント 重点取締ポイント
- 信号無視取締機
- 過積載取締機
- 白バイ警戒エリア
- ! 取締共有ポイント

黄色アイコン

- N Nシステム
- 事故多発ポイント
- 警察署エリア
- 交番エリア
- 検 検問取締ポイント
- 高速道路 交通警察隊エリア
- 交通取締ポイント
- スピード取締ポイント
- その他取締ポイント

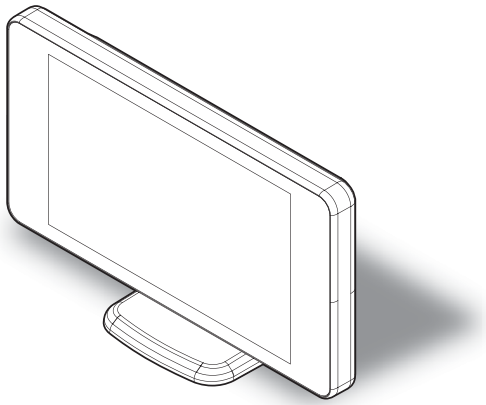
アドバイス

- 自車位置の表示はヘディングアップ（車の進行方向が常に上側）固定です。変更することはできません。
- 警報対象は警報の条件に合う自車に最も近いポイントが選択されます。

レーダー探知機

ZERO 803V

取付説明書／取扱説明書／保証書



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
本書には取付けおよび操作手順が説明されております。
正しくご使用頂くために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
なお、本書の巻末に保証書が添付されています。必要事項を記入し、大切に保管してください。

・一部の車線変更支援システムを搭載した車両が自車の前方を走行している場合、本製品がレーダー警報を行うことがありますが、異常ではありません。
※ 取締機と同一周波数を使用しているため、レーダー警報を行います。
・運転支援システム装着車の場合、取付位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付け前に、必ず車両の取扱説明書をご確認ください。

本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。

COMTEC

目次

目次 …… 2
はじめに …… 3
安全上のご注意 …… 3
ご使用上の注意 …… 6
知っておきたいこと …… 8
各部の名称 …… 10
梱包内容 …… 10
本体各部名称 …… 11
取付方法 …… 13
レーダー本体を取付ける …… 13
リモコンに電池をセットする …… 17
リモコンを取付ける …… 18
基本操作 …… 19
電源を ON にする …… 19
電源を OFF にする …… 20
スタンバイモード …… 20
SD カードの抜き差し …… 21
リモコンを操作する …… 21
タッチパネルの操作をする …… 22
画面表示 …… 24
音量を調整する …… 25
ディスプレイの明るさを変える …… 26
警報時の動作 …… 28
便利な機能 …… 34
液晶表示の ON/OFF を切替える … 34
待機画面の表示パターンを切替える … 35
待機画面の表示内容を選ぶ …… 36
累積データを個別に初期化する …… 37
ユーザーフォト機能 …… 38
ユーザーサウンド機能 …… 40
ユーザーポイントを登録する …… 42
ユーザーポイントの編集 / 削除 …… 43
警報をキャンセルする …… 44
GPS データを更新する …… 49
レーダー本体をアップデートする … 50
公開取締情報 …… 52
公開取締情報・緯度経度を表示する … 56
外部入力を使用する …… 57
おまかせ設定 …… 62
モーションセンサーで操作する …… 64
設定操作 …… 66
設定方法 …… 66
設定内容一覧 …… 67
設定項目 …… 72
表示設定 …… 72
機能設定 …… 77
GPS 設定 …… 89
無線設定 …… 107
無線 LAN 機能を使用する …… 114
無線 LAN 接続 …… 114
接続先の設定 …… 115
データのダウンロード …… 117
スマートフォンで本体設定を変更する … 118
OBD Ⅱアダプター（オプション）を使用する …… 119
OBD Ⅱアダプターを使用し、取付ける … 119
燃費情報を補正する …… 121
スロットルタイプを設定する …… 123
ハイブリッド車の出力表示を補正する … 124
累積データを初期化する …… 125
OBD Ⅱデータを初期化する …… 126
付録 …… 127
表示項目詳細 …… 127
取締りの種類と方法 …… 131
タッチパネルの補正をする …… 135
設定情報をバックアップする …… 136
初期状態に戻す（オールリセット） 138
ディスプレイモード（販売店向け機能） … 139
故障かな？と思ったら …… 140
地図データについて …… 142
製品仕様 …… 143
さくいん …… 144
保証規定 …… 147
ZER0803V 保証書 …… 裏面

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」と「注意」の２つに区分して説明しています。

⚠ 警告 **この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。**

⚠ 注意 **この表示は、「使用者が傷害や物的損害を被る可能性が想定される内容」を示しています。**

本書で使用している記号について	
	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。
	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」内容を示しています。
	衛星を受信している場合に対応する内容を説明しています。
アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	スイッチを２秒程度長めに押すことを示しています。
⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)

本書の見かた
・本書では本体での操作方法について説明を行なっています。 リモコンでの操作については、**リモコン** の後に記載します。 ・本書では、GPS/GLONASS/ みちびき / ひまわり /GAGAN を総称して GPS と記載します。 ・各種設定操作は、【設定操作】（⇒ P66）を参照してください。

はじめに

⚠ 警告
運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。
本製品を水につけたり、水をかけたり、また濡れた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車両の故障の原因となります。
本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与える恐れがあります。
穴やすき間にピンや針金を入れないでください。感電や故障の原因となります。
異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態では使用しないでください。発火して火災の原因となります。
運転の妨げになる場所には取付けしないでください。事故の原因となります。
エアバッグの展開場所には取付けしないでください。万が一エアバッグが作動した場合、怪我の原因となります。また、配線等によりエアバッグの動作不良を起こす原因となります。
SD カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまう恐れがあります。
取付けネジの緩み、両面テープの剥がれなどないか、定期的に点検を行なってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。

⚠ 注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用しないでください。

本製品を長期間使用しない場合、下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など故障の原因となります。
・直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所。
・湿度が高い所やほこりの多い所。

SD カードを本製品に差込む場合、差込方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。

本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをするとデータの破損、故障の原因となります。
・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
・本体を水に濡らしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。

SD カードを抜く時は、必ず本体電源が OFF になった事を確認してから抜いてください。SD カードへのアクセス中に抜き差しを行うと、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。

OBD Ⅱアダプターを使用して本製品を取付けする場合、長期間車両を使用しない時は OBD Ⅱアダプターを車両から抜いてください。車両によってはバッテリー上がりの原因になることがあります。

一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。

電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差込むと破損します。向きを確認し、正しい方向で接続してください。

ご使用上の注意

- 本製品の近くに他の GPS 機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- 衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かないため、GPS 機能による警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。（トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中など）
- 車載テレビなどで UHF56 チャンネルを受信（設定）していると、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビなどのチューナー部から離し、GPS の受信に影響のない場所へ本製品を取付けてください。
- 本製品の GPS 警報は、あらかじめ登録されたオービスや取締ポイントなどの GPS データ（位置情報）とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- G+ ジャイロシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入りなど）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波などの電波が受信できない場合があります。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機などの車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがありますが誤作動ではありません。あらかじめご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部、車線変更支援システムの一部）
- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は、必ず実際の交通規制に従い走行してください。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの補償に関しては一切の責任を負いかねます。
- SD カード内へ本機およびユーザーフォト、ユーザーサウンド以外のデータを保存しないでください。データ消失などによる付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- SD カードを損傷したり、紛失しないように気をつけてください。SD カードの紛失または使用者の不注意での損傷など、保証対象外となります。

- 必ず付属の SD カードまたはオプションの無線 LAN 内蔵 SDHC カード（別売）を使用してください。市販の SD カードを使用した場合、正常に作動しないおそれがあります。
- SD カードの消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負いかねます。（SD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります）
- リモコンは防水加工されていません。雨、雪、水などのかかる場所や濡れた手での操作は避けてください。リモコン内部に水分が浸入した場合、故障の原因となり修理不可となる事があります。
  ※急激な温度変化による結露や汗をかいた手で触ったり、ポケットなどに入れた状態で雨や汗による蒸れなどによっても内部に水分が浸透する恐れがありますのでご注意ください。
- キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02『OBD Ⅱ対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。
- 本製品にはお買い上げ日から 3 年間の保証がついています。（ただし、リモコンは 1 年間、ステーやシガープラグコードなどの付属品、電池や SD カードなどの消耗品は保証の対象となりません）
- 補修用部品や修理後の性能保証等の事情から修理対応ができない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行なっておりません。
- 本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません）
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反など）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

はじめに

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAvigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」ロシア宇宙軍の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」（QZSS）

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの信号を受信することにより、GPS のみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確な現在位置を計測できるようになりました。

● ひまわりとは

日本の運輸多目的衛星（MTSAT）です。この衛星を利用した静止衛星型衛星航法補強システムからの信号を受信することで、GPS の誤差が補正できます。
また、GPS 同様に測位衛星として使用することで、測位の信頼性が向上します。

● GAGAN とは

「GPS Aided GEO Augmented Navigation」の頭字語で、インドの静止衛星型衛星航法補強システムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データなど）と比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事ができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

・前回電源 OFF 後 144 時間以上経過した場合。
・前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
・前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。
・内部部品の劣化などにより、衛星の軌道情報が正常に保持できない場合。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS の測定誤差について

本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● 速度の表示について

・本製品で表示している速度は、GPS 機能によって計測した速度のため、車両のメーターで表示されている速度に比べ５～ 10% 程度低く表示されます。また、OBD Ⅱアダプターを接続している場合は車両からの情報を表示しますが、車両によってはメーターに表示される速度と差がある場合があります。あらかじめご了承ください。
・表示する速度を補正するには、表示速度補正設定（⇒ P85）をご確認ください。

● ディスプレイについて

・液晶ディスプレイは非常に高度な技術で作られており、99.99% 以上の有効な画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
・ディスプレイは周囲の温度が約 75℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約－ 10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。
※上記の状態でディスプレイが表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動しています。

● SD カードについて

・本機を使用するには SD カードが必要です。SD カードは本体側面に挿入されており本機専用です。バージョンアップなど必要なとき以外は取外さないでください。

● システムデータについて

・SD カード内部に、本体を作動させるためのシステムデータ『sys』フォルダーが入っています。本製品が正常に作動しなくなるため、『sys』フォルダーは絶対に削除しないでください。
・データを解析・変更・消去・フォーマットしないでください。本機が正常に作動しなくなります。
・システムデータのダウンロードを行う場合は、弊社ホームページで公開している専用ソフトウェアを使用してダウンロードしてください。

● モーションセンサーについて

・本機能（⇒ P64 ～ 65）をご使用になる際は、まわりの安全を十分に確認してください。
・本製品を取付ける位置によっては、正しく作動しない場合や誤作動する場合があります。その場合は、モーションセンサーの設定を OFF（⇒ P85）にしてください。

● アイドリングストップ車への取付けについて

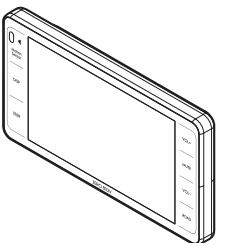
本製品は、供給電圧が８～ 16V の範囲内で動作するため、一部のアイドリングストップ車両のエンジン始動時など車両のバッテリー電圧が低下する場合でも、正常動作する事ができます。
ドライブレコーダーを接続して使用する場合、一部車両でエンジン再始動時に電圧が著しく低下する車両の場合、誤動作を防ぐため電源を遮断します。その場合は、ドライブレコーダーに付属のシガープラグコードと併用してご使用ください。

各部の名称

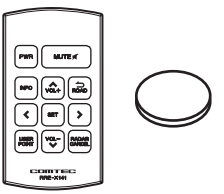
梱包内容

以下の物が揃っているか確認してください。

ZER0803V 本体



リモコン（RRE-X141）
リモコン用電池（CR2025）

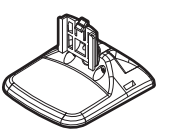


付属品

microSDHC カード /
SD カード変換アダプター（1 枚）

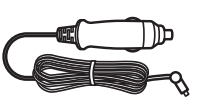
※出荷時本体にセットされています。
※付属以外のSDカード変換アダプターを使用しないでください。
エラーの原因となる場合があります。

ステー（1 個）



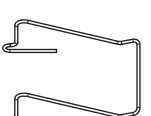
取扱説明書（1 冊）/
待機画面説明書（1 枚）

USB シガープラグコード（1 個）
（約 4m/1A ヒューズ内蔵 /8pin）

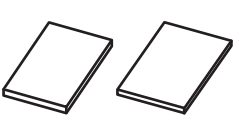


面ファスナー（1 セット）
（リモコン固定用）

サンバイザークリップ
（1 個）

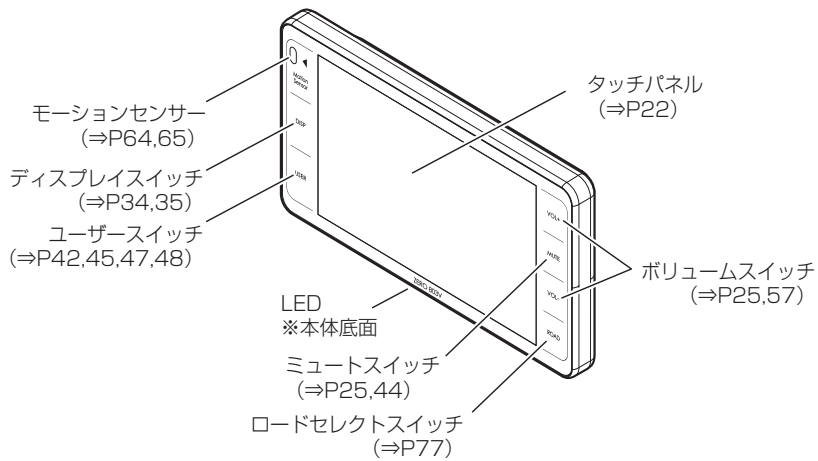


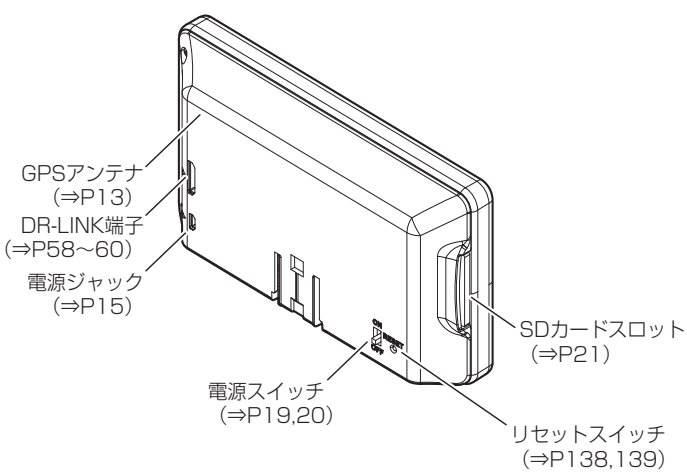
ステー固定用粘着シート /
両面テープ（各 1 枚）



※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では形状が異なる場合があります。

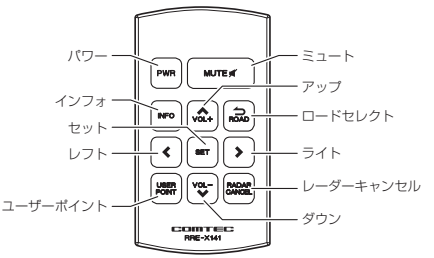
本体各部名称


モーションセンサー
(⇒P64,65)
ディスプレイスイッチ
(⇒P34,35)
ユーザースイッチ
(⇒P42,45,47,48)
タッチパネル
(⇒P22)
ボリュームスイッチ
(⇒P25,57)
LED
※本体底面
ミュートスイッチ
(⇒P25,44)
ロードセレクトスイッチ
(⇒P77)


GPSアンテナ
(⇒P13)
DR-LINK端子
(⇒P58～60)
電源ジャック
(⇒P15)
SDカードスロット
(⇒P21)
電源スイッチ
(⇒P19,20)
リセットスイッチ
(⇒P138,139)

各部の名称

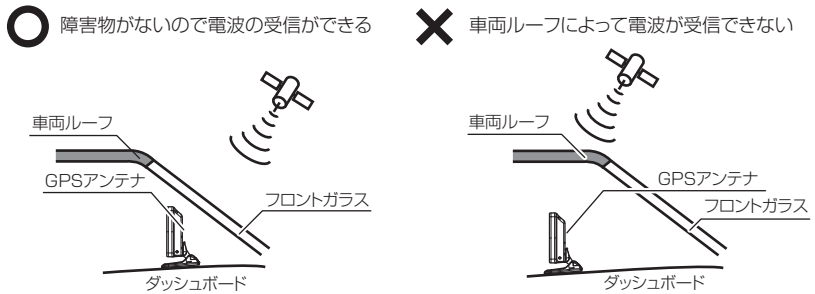
リモコンスイッチ操作一覧



操作スイッチ	状態	短押し	長押し	備考
パワー	待機画面中	液晶表示 ON/OFF	—	—
	全状態	—	スタンバイモード	—
ミュート	警報中	警報ミュート	—	—
	待機画面中	—	テスト機能（⇒ P25）	—
インフォ	待機画面中	公開取締情報、緯度経度の表示	待機画面表示パターンの切替	—
	公開取締情報表示中	情報表示の切替	—	—
ロードセレクト	待機画面中	走行エリアの設定	—	—
ユーザーポイント	待機画面中	—	ユーザーポイントの登録	—
	ユーザーポイント警報中	—	ユーザーポイントの解除	—
レーダーキャンセル	レーダー警報中	—	誤警報地点の登録	キャンセルミュート中に操作することで解除
	オービス警報中	—	オービスポイントのキャンセル登録	
	無線警報中	—	無線警報のキャンセル登録	オールリセット（⇒ P138）することで解除
セット	待機画面中	表示項目の切替	設定モードに入る	—
アップ / ダウン	待機画面中	音量アップ / ダウン	—	—
レフト / ライト	待機画面中	待機画面切替	—	—
	待機画面中（外部映像入力時）	入力切替	—	外部映像入力時、待機画面と外部映像入力画面を切替えます（⇒ P57）
設定モードでの操作				
セット	設定モード中	決定	—	—
アップ / ダウン		設定項目選択 / 設定内容変更	—	—
レフト / ライト			—	—
ロードセレクト		前の画面に戻る	待機画面に戻る	メインメニューで押すことにより待機画面に戻る
表示項目選択画面での操作（⇒ P36）				
セット	表示項目選択画面中	決定	累計データの初期化	—
アップ / ダウン		設定項目選択	—	—
レフト		前のページを表示	5 ページ前のページを表示	—
ライト		次のページを表示	5 ページ次のページを表示	—
ロードセレクト		待機画面に戻る	—	—

レーダー本体を取付ける

- 車両の機能（エアバッグや運転支援システムなど）に影響のない場所に取付けてください。
- GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。



- 液晶の特性上、レーダー本体を取付ける場所や角度によってはディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。

⚠ 警告

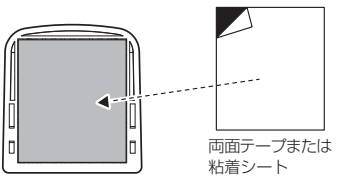
エアバッグの展開場所など、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

⚠ 注意

一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付けの前に車両の取扱説明書をご確認ください。

取付方法

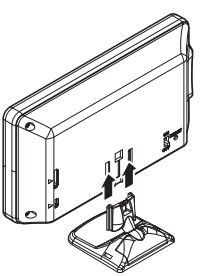
1. ステーに両面テープまたは粘着シートを貼付けます。



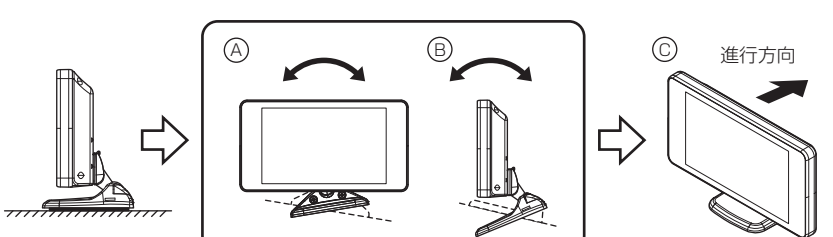
⚠ 粘着シート使用上の注意

- **粘着シートは汚れたり、ほこりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤で洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。**
- **粘着シートは、ダッシュボードの場所や材質によっては貼付きにくく、不安定になることがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。**
- **ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。**

2. レーダー本体裏面のステー取付穴にステーを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドします。

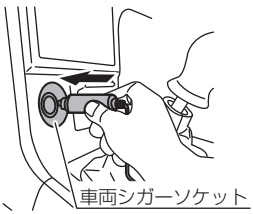


3. 濡れたタオルなどでダッシュボードを拭き、きれいにしてから固定します。下図Ⓐ、Ⓑ、Ⓒのようにレーダー本体が垂直で車両の進行方向を向くように調整します。



4. 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込みます。

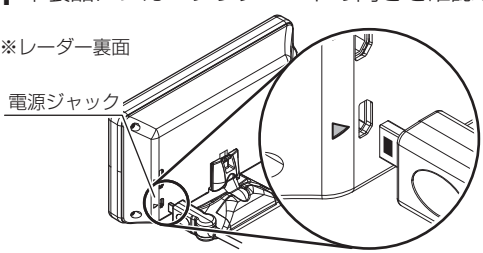
※シガープラグコードを脱着する際は、右記図の通りにプラグ部を持ち、まっすぐ脱着してください。コード部を引っ張ったり回したりすると断線のおそれがあります。

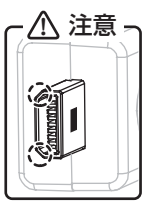


アドバイス

キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02『OBD Ⅱ対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

5. 本製品にシガープラグコードの向きを確認し接続します。





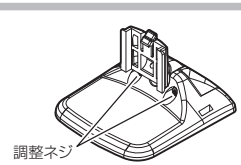
※プラグ部拡大図

⚠ 注意

- **電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差込むと破損します。上記図の通りに、プラグ部の黒い部分を本体電源ジャックの▶に合わせて接続してください。**
- **シガープラグコードの配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回しをしてください。**

アドバイス

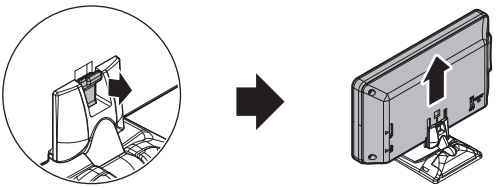
ステーのジョイントが緩んだ場合は、ステー正面の調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しずつ締めてください。



取付方法

レーダー本体を取外す

ステー裏側のロックを外しながらレーダー本体をスライドさせて取外します。



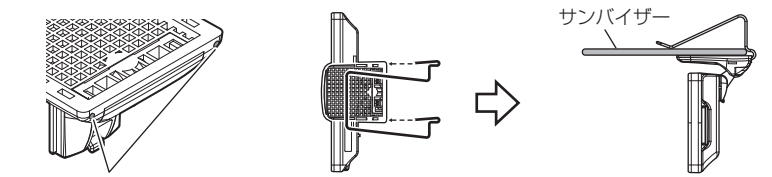
①ロックを外しながら　　②本体をスライドさせて取外す

⚠ 注意

取外す際、タッチパネル部分を強く持つとタッチパネルが破損するおそれがあります。

サンバイザーに取付ける

ステーにサンバイザークリップを取付け、サンバイザーにレーダー本体を取付け固定します。



サンバイザークリップ取付穴　　サンバイザークリップをステーの取付穴に差込む　　サンバイザーにレーダー本体を取付け固定する

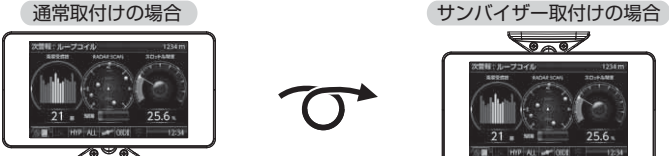
アドバイス

サンバイザーの厚みが薄い車両の場合、ステーとサンバイザーの間に両面テープを貼付けて使用してください。

表示画面を反転表示する

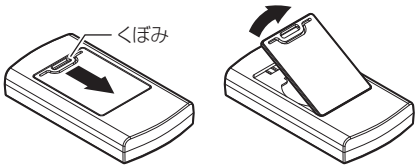
サンバイザーに取付けた場合は、本製品に内蔵の G センサーにより自動的に表示画面が反転します。

通常取付けの場合　　サンバイザー取付けの場合

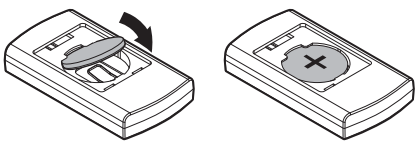


リモコンに電池をセットする

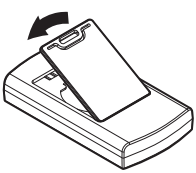
1. 電池カバーのくぼみを矢印の方向に引き、電池カバーを取外します。



2. 新しい電池(CR2025 × 1 個)を＋（プラス）面を上にして入れます。



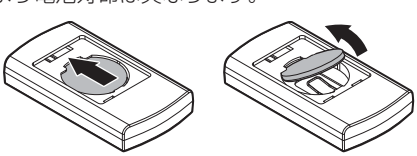
3. 電池カバーを取付けます。



⚠ 注意
・指定電池（CR2025）以外は使用しないでください。 **・電池の極性＋ / －を間違えて入れると､故障する恐れがありますのでご注意ください。**

リモコンの電池交換をする

・リモコンの電池寿命は、1 日 10 回のスイッチ操作で約 1 年です。
・リモコンが作動しない、操作が鈍くなったなどの場合は、古い電池を下図のようにスライドさせ取外し、交換してください。
※ご使用状況により電池寿命は異なります。

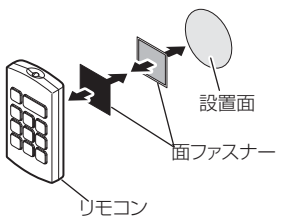


取付方法

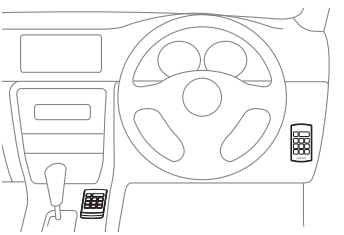
リモコンを取付ける

付属の面ファスナーで、ダッシュボードやフロアコンソールに固定してください。

<リモコンの取付け>



<取付例>



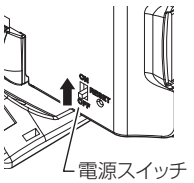
⚠ 注意

- 落としたり、衝撃を与えると故障の原因となります。取扱いには十分ご注意ください。
- リモコンは防水ではありません。水をかけたり、濡れた物の上に置かないでください。また結露などにも十分ご注意ください。
- リモコンを分解しないでください。
- 高温になる場所、直接日の当たる場所などに置かないでください。

電源を ON にする

1. 車両キースイッチを ACC または ON にし、レーダー本体の電源スイッチを ON にする。

※必ず付属の SD カードを挿入した状態で電源を入れてください。挿入されていないと作動しません。



・OBD Ⅱアダプターを使用している場合は、ACC では電源が入りません。
・電源を入れた後、「SD カードの異常を検出しました。SD カードを確認してください。」とエラーが表示された場合、レーダーの電源を OFF にした後、SD カードを抜き差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラーが表示される場合は、弊社サービスセンターまでご相談ください。

2. オープニング画面を確認する。

※液晶表示を OFF に設定（⇒ P34）していてもオープニング画面は表示されます。
※オープニングの効果音は OFF または任意の音楽に変更することができます。（⇒ P40,84）
※公開取締情報の設定（⇒ P54）を ON にしていると、オープニング画面表示後、公開取締情報（⇒ P52）が表示されます。

3. 待機画面に衛星のアイコン表示（⇒ P24）が点灯している事を確認する。

※数秒～数分かかる場合があります。
※お知らせ設定（⇒ P84）を ON に設定していると、受信アナウンスを行います。商品出荷時は OFF に設定されています。

衛星の受信状態	アイコン表示	受信アナウンス ※お知らせ設定（⇒ P84）を ON に設定時のみ
衛星受信時		「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
未受信時		「チャラン♪ 衛星を受信できません。」

アドバイス

自車位置検出の補完機能

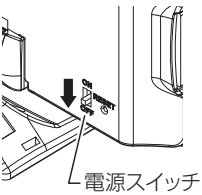
本製品は走行中に衛星の受信ができなくなった場合、『G ＋ジャイロシステム』によって自車位置の検出を行います。G ＋ジャイロシステム作動時は衛星アイコン表示部に、右記アイコンが表示されます。
※ G ＋ジャイロシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。

G+ジャイロシステム作動時

基本操作

電源を OFF にする

車両キースイッチを OFF にする、または本体背面の電源スイッチを OFF にすることで電源を切ることができます。



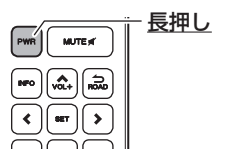
アドバイス

- SD カードを取り出す際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。**スタンバイモード状態では抜かないでください。**
- キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02『OBD Ⅱ対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

スタンバイモード

リモコンの【パワースイッチ】を**長押し**することで、スタンバイモードにすることができます。

リモコン PWR を**長押し**する



アドバイス

- スタンバイモード中は全ての警報を行いません。
- 再度リモコンのパワースイッチを**長押し**することで、スタンバイモードが解除されます。
- スタンバイモード中は、本体の LED が橙色に点灯します。

⚠ 注意

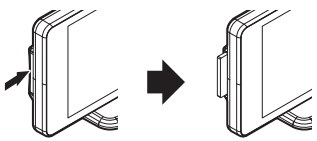
SD カードは、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてから抜いてください。
スタンバイモード中に SD カードを抜き差しすると、SD カードや本体が破損するおそれがあります。

SD カードの抜き差し

⚠ SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

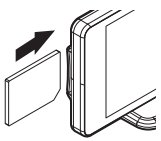
SD カードを取り出すときは、一度 SD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜いてください。また、挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押し込んでください。

●取り出し方法



SDカードを軽く押し込み、
少し飛び出してきたら引き抜いてください。
※勢いよく飛び出す場合がありますので
紛失にご注意ください。

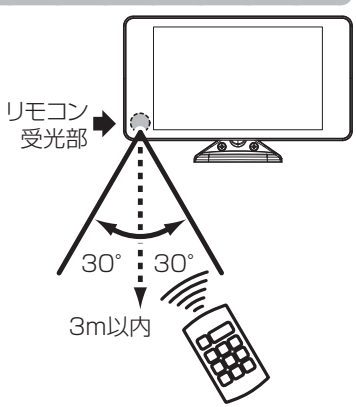
●挿入方法



正面から見てSDカードのロゴが
見える状態で挿入し、「カチッ」と
音が鳴るまで差し込んでください。

リモコンを操作する

- リモコン操作ができるのは、リモコン受光部から水平左右 30 度、直線距離約 3m 以内です。リモコンとレーダー本体の間に障害物があると、操作できない場合があります。
- レーダー本体の電源が入っていないと、リモコン操作はできません。



⚠ 警告

運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

アドバイス

・直射日光により、リモコン操作が効きにくくなる場合があります。
・リモコンを紛失した場合は、販売店でリモコンをご購入ください。

タッチパネルの操作をする

液晶画面に直接触れる（タッチする）ことにより、操作を行います。

⚠ 警告
運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

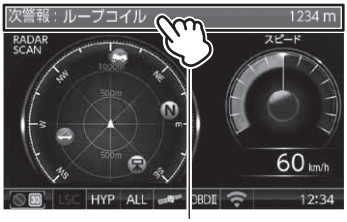
⚠ 注意
画面をタッチする際は、必ず指で軽く触れるようにしてください。画面を強く押したり、先の鋭いもので押すと、タッチパネルが割れてケガの原因となります。

アドバイス

・画面の反応がないときは、一度指を離してから再度タッチしてください。
・本製品は抵抗膜方式のタッチパネルを採用しています。静電容量方式（スマートフォンなどで使用されているタッチパネル）の物とは操作感が異なります。

待機画面での操作

短押し



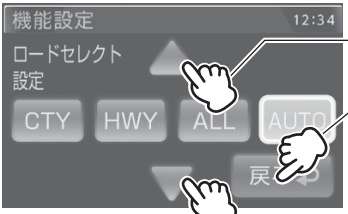
公開取締情報を表示する(⇒P52)

各表示をタッチすることで
表示項目切替え画面を表示する

長押し

メインメニューを表示する(⇒P67)

設定画面での操作



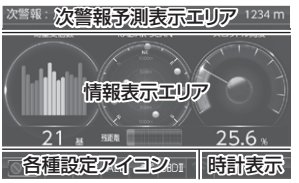
前の項目に切替える

短押し：一つ前の画面に戻る
長押し：待機画面に戻る

次の項目に切替える

基本操作

画面表示



●次警報予測表示エリアの表示内容は、自車の進行方向上にある GPS 警報対象と、直線距離を表示します。GPS 警報対象が無い場合は、カレンダーを表示します。

●情報表示エリアの表示内容は、お好みに合わせて変更することができます。(⇒ P35 ～ 36)

アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。

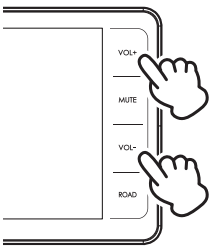
	アイコン	表示内容	参照ページ
①		駐車監視エリア内で表示	⇒ P103
	30	ゾーン 30 内で表示	⇒ P104
②	LSC LSC	LSC 機能の作動状態を表示	⇒ P79
③	LO HI S-HI HYP	レーダーの受信感度を表示	⇒ P80
④	ALL CTY HWY	走行エリアの設定を表示	⇒ P77
⑤		GPS の受信 / 未受信を表示	⇒ P19
	G-sys	G+ ジャイロシステムの作動状態を表示 ※走行中に衛星未受信の場合のみ表示	⇒ P19
⑥	OBDII OBDII	OBD Ⅱアダプターの接続 / 非接続を表示	⇒ P120
⑦		無線 LAN の接続 / 非接続を表示	⇒ P115,116

音量を調整する

- 9 段階（無音含む）の音量設定ができます。
- お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。

1. 本体の【VOL+】/【VOL −】スイッチを短押しする。

リモコン [VOL+] / [VOL−] を短押しする



2. 音量の変更ができます。

※音量を最小にすると消音になります。

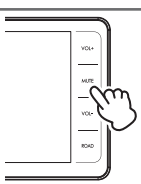
アドバイス

外部入力画面表示時に操作を行うことで、外部入力信号の音量を調整することができます。
※ 外部入力画面表示時に警報が割り込んだ場合の音量は、待機画面表示時に設定した音量で警報を行います。

テスト機能を使用する

・警報時の音量を確認するための機能です。
・待機画面中に本体の【MUTE】スイッチを**長押し**すると、設定した音量で警報音が鳴ります。

リモコン [MUTE] を**長押し**する



オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報（200m 以下）してから約 10 秒後、またはレーダー受信警報してから約 15 秒後に、警報音の音量を自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音の音量に戻ります。

基本操作

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で 4 段階に切替えできます。

1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示させる。

   リモコン [SET] を**長押し**する

2. 【表示設定】をタッチする。

   リモコン [VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

3. 【▲】【▼】をタッチし、[明るさ (昼間) 設定] または [明るさ (夜間) 設定] を表示させる。

   リモコン [VOL+] / [VOL−] で項目を変更する

4. 【1】【2】【3】【4】の 4 段階で調整する。

   リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

5. 【戻る】を**長押し**して待機画面に戻ります。

   リモコン [ROAD] を**長押し**で待機画面に戻る

   ・【戻る】をタッチ（リモコンでは [ROAD] を短押し）すると一つ前の画面に戻ります。
   ・続けて別項目を設定することもできます。

アドバイス

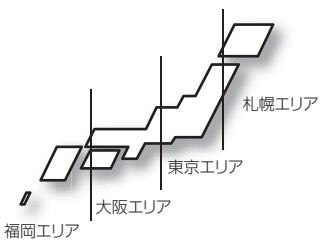
・設定画面の明るさを目安に調整を行なってください。
・[明るさ（夜間）設定] に項目を切替えると、液晶ディスプレイの明るさも連動して、オートディマー機能作動時の夜間の明るさに切替わります。

オートディマー機能

周囲の明るさや時刻によってディスプレイの明るさを自動的に切替える オートディマー機能を採用しています。設定を照度センサー / 時間 / AUTO/OFF から選択することができます。
お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

- [照度センサー] ....周囲の明るさを検知して、液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- [時間].....時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます※
- [AUTO].....照度センサーと時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
- [OFF] .....常に [明るさ（昼間）設定]（⇒ P26）で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します

※ 時間に設定すると、それぞれの地域および季節の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。



アドバイス

照度センサーに設定していると、取付場所によっては常にオートディマー機能が作動する事があります。その場合、設定を [時間] または [OFF] に切替えて使用してください。

警報時の動作

警報画面について

本製品は、待機画面上に警報画面が割込み、警報（オービス警報除く）を行います。また、GPS 警報中にレーダー波を受信した時など、複数の警報を同時に行うことができます。

※オービス警報中など、警報の種類によっては同時に警報を行わない場合があります。

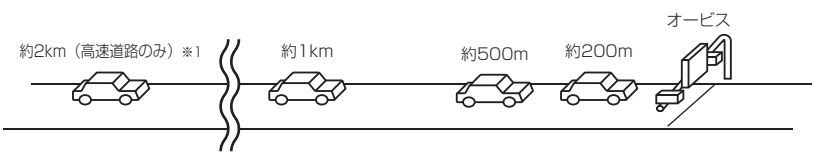
オービス警報 / ユーザーポイント警報

オービスポイントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。

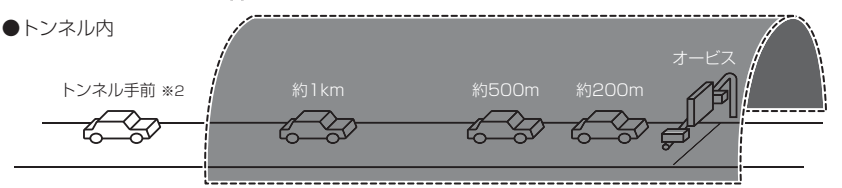
※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

■警報を行う距離

●一般道 / 高速道



●トンネル内



●トンネル出口オービス

※ 1. 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、オービスの設置された道路の側道など、警報対象近くの平行する道路を走行中にも警報を行う場合があります。

※ 2. トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

音声アナウンス内容

速度や道路種類などによりアナウンスの内容が変わります。

■オービス / ユーザーポイント警報

	距　離	道路種	カメラ位置	警報対象	速度 / 到達時間 / 制限速度
2km	2キロ先（※ 1）	高速道	—	ループコイル ループコイル式オービスシステム	時速は約（※ 2）キロ、 ・到達時間アナウンス ・制限速度アナウンス（※ 3、※ 5）
1km	1 キロ先	・高速道 ・一般道	—	LH システム H システム レーダー	・走行速度アナウンス ・制限速度アナウンス（※ 4、※ 5）
500m	この先	・高速道 ・一般道	・左側 ・正面 ・右側 （※ 6）	移動式小型オービス ユーザーポイント があります。	—

※ 1. 2 キロは高速道路のみアナウンスします。
※ 2. アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。
190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
※ 3. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。
・到達時間アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『到達時間は○○秒以内です』とアナウンスします。
・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は○○キロです』とアナウンスします。
※ 4. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。
・走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『時速は約（※ 2）キロです』とアナウンスします。
・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は○○キロです』とアナウンスします。
※ 5. ユーザーポイント警報の際は制限速度のアナウンスは行いません。
※ 6. ユーザーポイント警報の際はカメラ位置のアナウンスは行いません。

・走行速度アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度であり、ディスプレイに表示される速度は走行中の速度のため、アナウンス速度と表示される速度が異なる場合があります。
・到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。
・G +ジャイロシステム（⇒ P19）作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。
※ただし別売 OBD Ⅱアダプター接続時はアナウンスを行います。

■トンネル内 / トンネル出口オービス警報

※ トンネル出口オービス警報はトンネル手前での警報のみとなります。

	距　離	道路種	場所	カメラ位置	警報対象	速度 / 制限速度
トンネル手前	—	・高速道 ・一般道	・トンネル内 ・トンネル出口	—	ループコイル ループコイル式オービスシステム	・走行速度アナウンス ・制限速度アナウンス（※ 1）
1km	1 キロ先	・高速道 ・一般道	トンネル内	—	LH システム H システム レーダー	・走行速度アナウンス ・制限速度アナウンス（※ 1） （※ 2）
500m	この先	・高速道 ・一般道	トンネル内	・左側 ・正面 ・右側	移動式小型オービス があります。	—

※ 1. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が切り替わります。

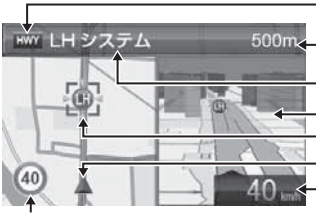
・走行速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、または制限速度データがない場合は、『時速は約○○キロです』とアナウンスします。走行速度はアナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。

・制限速度アナウンス …… 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合は、『制限速度は○○キロです』とアナウンスします。

※ 2. 走行速度は別売 OBD Ⅱアダプター接続時のみアナウンスを行います。

・G +ジャイロシステム（⇒ P19）のみでは、自車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。
・一般道のトンネル内オービス警報は、OBD Ⅱアダプター接続時のみトンネル内 1 キロ、500m 手前の警報を行います。

オービス警報 画面表示 ※ナビゲーションスコープ設定の場合（⇒ P72）

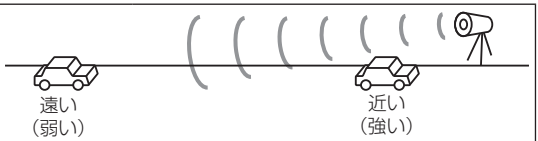


オービスの設置路線を表示
HWY（高速道路）/ CTY（一般道路）
オービスまでの距離
※接近警報時は「接近注意」と表示
オービス名称
100m毎に3Dマップを切替えて表示
対象オービスをアイコンで表示
自車位置を表示
自車の走行速度
※制限速度を超えている場合、走行速度を赤く強調表示
制限速度/CAUTION表示
※制限速度情報が無い場合はCAUTIONマークを表示

レーダー警報のしかた

・レーダー波を受信した場合、ASC 設定（⇒ P80）の受信感度と、取締機までの距離により下記表のように警報を行います。
・ステルス波は、至近距離で非常に強いレーダー波を照射するため、ASC 設定の内容に関わらず警報を行います。
・アラーム音は設定により変更することができます。（⇒ P40,83）

ステルス式の取締りの場合、至近距離でレーダー波を発射するため、受信できないことや警報が間に合わないことがあります。

<table>
<tr><td colspan="2">レーダー式取締機までの距離</td><td colspan="2"> 
</td></tr>
<tr><td colspan="2">受信レベル</td><td colspan="2">LEVEL 1 ▶ LEVEL 2 ▶ LEVEL 3 ▶ LEVEL 4</td></tr>
<tr><td rowspan="4">アラーム音</td><td rowspan="4">受信感度</td><td>LOW</td><td rowspan="3">アラーム音が鳴らない
※警報表示は行います。</td></tr>
<tr><td>HI</td></tr>
<tr><td>S-HI</td></tr>
<tr><td>HYPER</td><td>アラーム音が鳴る</td></tr>
</table>

※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報を優先します。

レーダー警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合

基本操作

GPS 警報のしかた

・各種 GPS 警報ポイントに近づくと、画面表示とアナウンスでお知らせします。
・各 GPS 警報のアナウンス内容に関しては P89 ～ 106 をご参照ください。

登録されたポイントに
近づくと警報を行う

各種GPS警報ポイント

GPS 警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合

警報の種類

CAUTION マークまたは
専用アイコンを表示

無線警報のしかた

・各種無線を受信すると、画面表示とアナウンスでお知らせします。
・各無線警報のアナウンス内容に関してはP108～113をご参照ください。

無線を受信すると
警報を行う

各種無線

本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

無線警報 画面表示 ※スタンダード警報表示設定の場合

警報の種類

受信レベルを表示

便利な機能

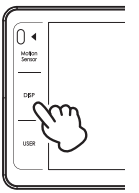
液晶表示の ON/OFF を切替える

本体の【DISP】スイッチを**長押し**するごとに、液晶表示の ON/OFF を切替えることができます。

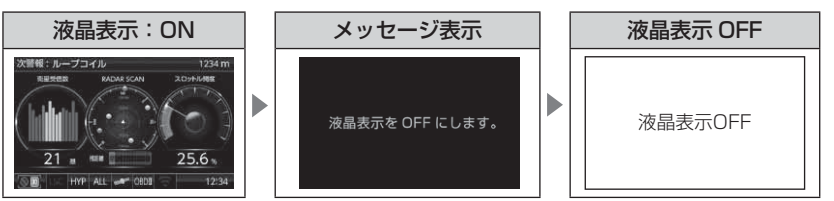
設定方法

1. 本体の【DISP】スイッチを**長押し**します。

   リモコン PWR を短押しする



2. 液晶表示の ON/OFF が切替わります。



※再度【DISP】スイッチを**長押し**すると、メッセージ表示後に液晶表示が ON になります。

アドバイス

・液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は画面表示が ON になります。
・液晶表示 OFF 時に下記操作をすることで約 15 秒間画面表示されます。
　・液晶画面をタッチする
　・リモコンの【セット】を短押しする
・液晶表示が OFF の状態で外部入力を行う際は、下記動作となります。
　●外部入力機器設定が［再生機器］/［ドラレコ］設定時
　　待機画面を表示させた後に、入力切替の操作を行うことで、表示を切替えることができます。
　●外部入力機器設定が［バックカメラ］設定時
　　液晶表示 OFF の状態で外部入力信号が入った場合、自動的に外部入力画面に切替わります。外部入力信号が切れた場合、液晶表示は OFF になります。

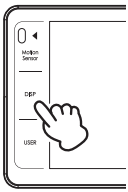
待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示パターンを 8 種類（表示 OFF 含む）から選択することができます。

設定方法

1. 待機画面中に本体の【DISP】スイッチを短押しし、表示パターン切替え画面を表示します。

   リモコン [INFO] を**長押し**する



2. 切替えたい表示例の画像を選択します。

   リモコン [VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

3. 待機画面表示に戻ります。

   ・表示項目を切替えたい場合は、切替えたい情報表示エリアをタッチし、変更を行なってください。(⇒ P36)

アドバイス

【ユーザーフォト】を表示する時など、背景のみを表示したい場合は、表示 OFF に設定することをおすすめします

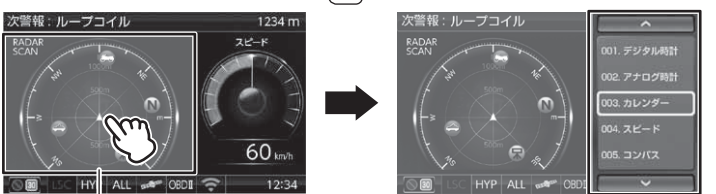
便利な機能

待機画面の表示内容を選ぶ

表示項目選択画面を表示する

表示項目を変更したい情報表示エリアをタッチすると、表示項目選択画面が表示されます。

リモコン [SET] を短押しで表示項目変更モードに入り、[VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で変更したい項目を選択し、[SET] で決定する



変更したい情報表示エリアをタッチする

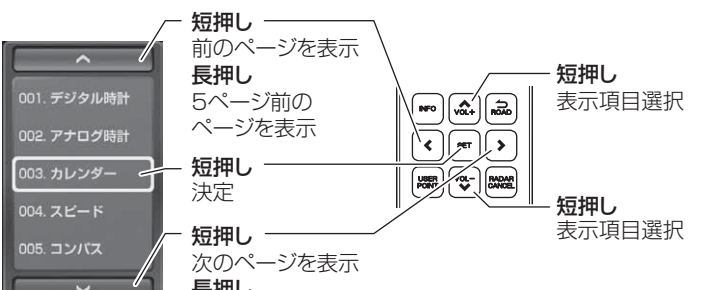
表示項目選択画面が表示される

表示項目選択画面の操作

・表示項目選択画面の【∧ / ∨】を短押しすると前 / 次のページを表示し、**長押し**することで 5 ページ前 /5 ページ次のページを表示します。
・表示したい項目をタッチして決定します。
・表示項目選択画面以外をタッチすることで待機画面に戻ります。

リモコン ・[VOL+] / [VOL−] を短押しで表示項目を選択し、[SET] を短押しで決定、[ROAD] を短押しで待機画面に戻る

・[‹] / [›] を短押しすると前 / 次のページを表示し、**長押し**すると 5 ページ前 /5 ページ次のページを表示する



累積データを個別に初期化する

各種表示項目の値を個別に初期化します。
※『平均燃費』、『傾斜計』および表示項目のタイトルに『累積』が付いている項目が対象です。詳しくは、表示項目詳細（⇒P127 ～ 130）をご確認ください。

手順

1. 待機画面表示中に、値を初期化する項目を選択します。

リモコン SET を短押しで表示項目変更モードに入り
VOL+ / VOL- / ‹ / › で選択、
SET で決定する

2. 表示項目選択画面の値を初期化する項目を**長押し**します。

リモコン SET を**長押し**する

3. 値が初期化されます。

アドバイス

傾斜計は、出荷時には地面に対して水平・垂直の状態を 0° として表示を行なっているため、取付け場所によっては常に傾いた状態として表示されます。その場合は、上記手順にて値の初期化を行なってください。

便利な機能

ユーザーフォト機能

本製品の SD カード内に画像を保存することで、壁紙やオープニング画面として表示することができます。

※ オープニング画像は 1 枚、壁紙として表示できる画像は最大 3 枚です。複数の画像データを保存した場合、60 秒ごとに画像を切替えて表示します。

アドバイス

- 複数の画像データを保存した場合は、ファイル名を昇順で並べた 1 ～ 3 番目の画像データが順番に表示されます
- ファイルの形式によっては表示できない場合があります。
- 本機で表示できない画像を SD カード内に保存すると、黒画面が表示されたり、保存した全ての画像が表示されない場合があります。
- 壁紙として白っぽい画像を設定する場合は【ON（黒背景あり）】、黒っぽい画像を設定する場合は【ON（黒背景なし）】に設定するとキレイに表示できます。

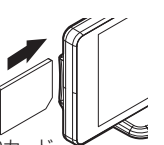
設定方法

⚠ SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

1. 本体の電源を OFF にし、SD カードを取り出します。（⇒ P21）

2. パソコンから SD カード内の指定のフォルダーに画像を保存します。
   - 壁紙 ……『userphoto』フォルダー
   - オープニング画像 …『opening』フォルダー

3. 本体の SD カードスロットに、
   SD カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、
   電源を入れます。（⇒ P19、P21）



4. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。

   リモコン [SET] を**長押し**する

5. 【表示設定】を選択します。

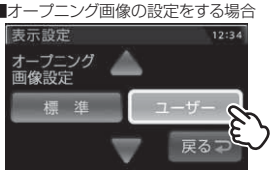
   リモコン [▲VOL+] / [▼VOL−] / [◀] / [▶] で選択し、
   [SET] で決定する

6. 【▲】【▼】を選択して変更する設定を開きます。
壁紙を変更する場合は、ユーザーフォト設定を【ON（黒背景あり）】または【ON（黒背景なし）】、オープニング画像を設定する場合は、オープニング画像設定を【ユーザー】に設定します。

リモコン [VOL+] / [VOL−] で項目を変更する
[◀] / [▶] で設定を変更し、
[SET] で決定する

■ユーザーフォト設定をする場合

■オープニング画像の設定をする場合



7. 【戻る】を**長押し**して待機画面に戻ります。

リモコン [ROAD] を**長押し**で待機画面に戻る

8. 壁紙または起動時に保存した画像が表示されます。

※表示できない画像を壁紙として設定した場合は黒画像が表示されます。

表示できるファイル仕様

ファイル名称	32 文字 / 半角英数字、"-"（ハイフン）、"_"（アンダースコア）
対応ファイル形式 / 拡張子	JPEG ファイル /.jpg
最大解像度	800 × 480 （液晶サイズ 800 × 480 を超える場合は縮小して表示します）
最大ファイルサイズ	1MB

便利な機能

ユーザーサウンド機能

本製品の SD カード内に、弊社製データ変換ツールを使用して変換した音楽データを保存することで、レーダー警報およびオービス接近警報時のアラーム音やオープニング音として設定することができます。

アドバイス

・データ変換ツールを使用せずに直接音楽データを保存した場合や、変換した後のファイル名を変更した場合、または音楽データが無い状態で設定を【ユーザー】に設定した場合は、アラーム音は BZ1、オープニング音はデフォルトとなります。
・設定できる音楽データの長さは、アラーム音が最長 30 秒、オープニング音は最長 10 秒です。

設定方法

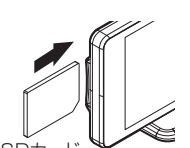
⚠ **SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。**

1. 弊社ホームページ (http://www.e-comtec.co.jp) からデータ変換ツールをダウンロードし、ユーザーサウンドとして設定したい音楽データを変換します。
   ※詳しい使用方法はホームページの案内をご確認ください。

2. 本体の電源を OFF にし、SD カードを取り出します。(⇒ P21)

3. 変換した音楽データをSDカード内の指定のフォルダーに保存します。
   ・アラーム音として設定する場合 …… 『usersound』フォルダー
   ・オープニング音として設定する場合 …… 『opening』フォルダー

4. 本体の SD カードスロットに、SD カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。(⇒ P19、P21)



5. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。
   リモコン SET を**長押し**する

6. 【機能設定】を選択します。

リモコン [VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で選択し、
[SET] で決定する

7. 【▲】【▼】を選択して変更する設定を開き、【ユーザー】を選択します。

・アラーム音 …… 『**アラーム設定**』
・オープニング音 …… 『**オープニング音設定**』

リモコン [VOL+] / [VOL−] で項目を変更する
[‹] / [›] で設定を変更し、
[SET] で決定する

■アラーム音の設定をする場合

■オープニング音の設定をする場合

8. 【戻る】を**長押し**して待機画面に戻ります。

リモコン [ROAD] を**長押し**で待機画面に戻る

ユーザーポイントを登録する

未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで登録することができます。

⚠ 警告
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法

リモコン USER POINT を長押しする

登録時の走行エリアの設定	警報条件
オールモード	一般 / 高速道共通のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ / シティーモード設定時に警報します。
シティーモード	一般道路上のポイントとして登録し、オール / シティーモード設定時に警報します。
ハイウェイモード	高速道路上のポイントとして登録し、オール / ハイウェイモード設定時に警報します。

解除方法

ユーザーポイントの削除（⇒ P43）、または登録したポイントの警報中に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、ユーザーポイントは登録できません。
- 各種警報時
- 衛星未受信時
- 一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度登録しようとした場合
- ユーザーポイントの登録件数が 100 件登録済み

ユーザーポイントの編集 / 削除

登録したユーザーポイントの編集および削除を行うことができます。

ユーザーポイント編集

1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。

   リモコン [SET] を**長押し**する

2. 【データ更新 / 編集】をタッチします。

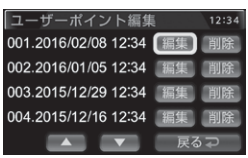
   リモコン [VOL+] / [VOL-] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

3. 【ユーザーポイント編集】をタッチします。

   リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

4. 編集したいポイントの【編集】をタッチします。

   リモコン [VOL+] / [VOL-] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する



5. 【初期値】/【取締ポイント】/【オービス】から選択します。

   リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

- 初期値　　通常のユーザーポイントとして警報します。
- 取締ポイント　ユーザーポイント [取締] として警報します。
- オービス　ユーザーポイント [オービス] として警報します。

ユーザーポイント削除

上記ユーザーポイント編集方法の手順 1 ～ 3 を行い、削除したいポイントの【削除】をタッチすることで、登録したユーザーポイントを削除することができます。

警報をキャンセルする

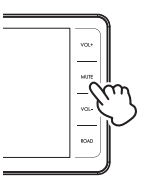
警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 警告
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

一時的にキャンセルする（ミュート）

①各種警報中に

②本体の【MUTE】スイッチを短押しする



③「ピッ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。

リモコン 各種警報中に MUTE を短押しする

解除方法

ミュート中に再度上記操作を行うことで、ミュート状態は解除されます。

アドバイス

・ミュートアイコンが表示されている間は、警報音 / アナウンスによる警報を行いません。
・下記の場合もミュートアイコンが表示されます。

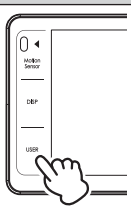
- 誤警報キャンセルエリア内（⇒P106）		- 対向車線オービスのキャンセルエリア内（⇒P46）	
- 誤警報の登録地点（⇒P45） - オービスポイントのキャンセル地点（⇒P47）		- ASC 機能が作動中（⇒P80）	
- LSC 機能が作動中（⇒P79）			

誤警報地点を登録する

・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 300m 内のレーダー警報を消音します。
・最大登録件数は 50 件です。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

①レーダー警報中に	②本体の【USER】スイッチを短押しする	③「チャラーン♪ レーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。
		

リモコン レーダー警報中に RADAR CANCEL を**長押し**する

解除方法

登録地点を走行中（ミュートアイコン表示中）に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。
・衛星未受信時
・ポイント登録件数が 50 件登録済み

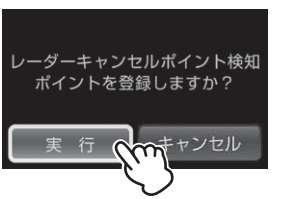
誤警報地点を自動で検知する

・レーダーキャンセルポイント検知設定を ON にしていると、自動ドアなどレーダー波を受信してしまう場所を自動で認識し、2 日間に 2 回通過した際に誤警報地点として登録を行うか選択できます。
・設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P81)

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

1. 誤警報する場所を**2日間に2回通過**すると、［レーダーキャンセルポイント検知画面］が表示されます。

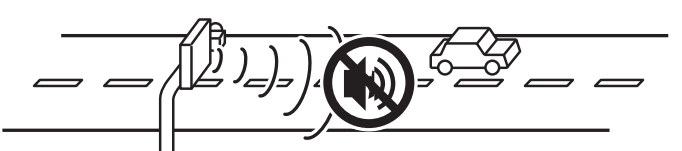


2. 【実行】をタッチすると、誤警報地点として登録されます。

リモコン ‹ / › で選択し、SET で決定する

対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする

・対向車線オービスキャンセルの設定を ON にしていると、対向車線のレーダー式オービス、H システムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し、警報をミュートします。
・設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P81)



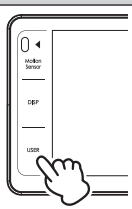
⚠ 注意

キャンセル中はすべてのレーダー波をミュートします。キャンセル中の走行には十分ご注意ください。

オービスポイントをキャンセル登録する

・お買い上げ時から GPS データに登録してあるオービスポイントや N システムポイントをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を 1 地点単位で消音します。
・最大登録件数は 30 件です。
・同時にレーダー波もキャンセルされます。

⚠ 警告
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

①オービス警報中に	②本体の【USER】スイッチを短押しする	③「チャラーン♪ 警報キャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。
		

リモコン オービス警報中に (RADAR CANCEL) を**長押し**する

解除方法

登録地点を走行中（ミュートアイコン表示中）に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

アドバイス

登録ができない場合
ポイント登録件数が 30 件登録済みの場合、キャンセルポイントは登録できません。

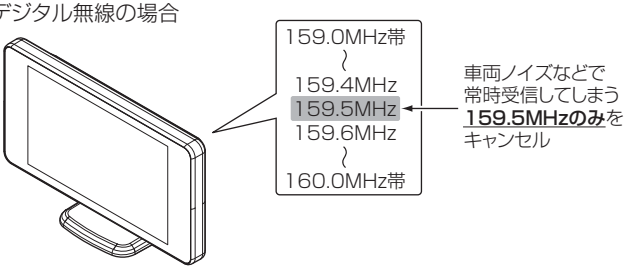
便利な機能

無線警報をキャンセル登録する（パスメモリ）

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は設定 (登録) できません。

(例) デジタル無線の場合

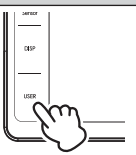


※キャンセルした159.5MHz以外の159.0〜159.4MHz、159.6〜160MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行います。

・無線設定（⇒ P71）で OFF に設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。

①無線警報中に

②本体の【USER】スイッチを短押しする



③「チャラーン♪ パスメモリを登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

リモコン 無線警報中に RADAR CANCEL を**長押し**する

解除方法

レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。ただし、その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。（⇒ P138）

アドバイス

登録ができない場合

カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は登録できません。

GPS データを更新する

本製品の GPS データと公開取締情報（⇒ P52）は最新バージョンに更新することができます。
※ 公開取締情報はレーダー本体での更新操作は必要ありません。
※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

パソコンを使用してデータをダウンロードする

◆必要な物

・パソコン（対応 OS : Windows10 / 8.1 / 7 / Vista / XP / 2000）
・SD カードリーダー / ライター

◆更新方法

方法①ワンクリック DL App を使用する

『ワンクリック DL App』を使用してカンタンに GPS データや公開取締情報のダウンロードができます。

方法② SD カードに直接書き込む

『ワンクリック DL App』をインストールできない、または動作しない場合は、弊社ホームページよりデータをダウンロードし、SD カードにデータを直接書き込んでください。

無線 LAN に接続してデータをダウンロードする

自宅やスマートフォンのテザリングなど、インターネットにアクセスできるネットワークに本体を接続（⇒ P115）することで、直接データを取得することができます。

◆必要な物

・無線 LAN 内蔵 SDHC カード（別売オプション）
・無線 LAN アクセスポイントやテザリングが可能なスマートフォンなど

アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテックサービスセンターまでお送りください。

〒 470-0206
住所　愛知県みよし市莇生町下石田 60 番
電話　0561-36-5654
株式会社　コムテック　サービスセンター　データ更新係　迄

・ お預かりでのデータ更新に関しましては**有料**となります。
・ 製品の修理対応が終了している場合は、お預かりでのデータ更新を行う事ができません。あらかじめご了承ください。

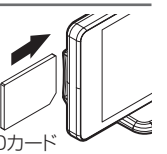
レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データをダウンロードした SD カードをレーダー本体に読み込ませることで、GPS データの更新ができます。

⚠ **SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。**

操作方法

1. 本体の SD カードスロットに SD カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。（⇒ P19、P21）

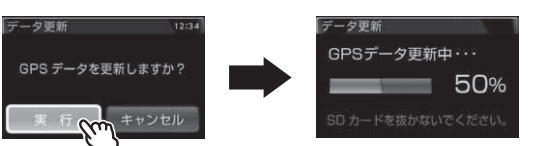


2. 現在の GPS データの情報が表示されるので、【次へ】をタッチします。

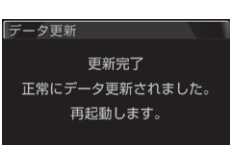
リモコン ‹ / › で選択し、SET で決定する

3. 確認画面で【実行】をタッチすると、データ更新が開始されます。

リモコン ‹ / › で選択し、SET で決定する



4. 更新が完了すると自動的に再起動します。レーダー本体が正常に起動したら、データ更新は完了です。



アドバイス

手順 3. でキャンセルした場合は、待機画面表示中に待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示させ、【データ更新 / 編集】→【GPS データ更新】を選択することで現在の GPS データの情報（手順 2. の画面）を表示することができます。

エラー画面一覧

表示画面	エラー内容	対処方法
	アップデートに失敗するとエラーメッセージが表示され、正常にアップデートされるまで本製品は再起動後もデータ更新画面から切替わりません。	再起動後、GPS データのアップデートを行なってください。
	電源起動時に、「GPS データの異常を検出しました。データ更新を行なってください。」とエラーメッセージが表示される。	エラー画面の後に、GPS データ情報画面が表示されますので、再度 GPS データのアップデートを行なってください。
	「SD カード内に有効な GPS データが存在しません。」とエラーメッセージが表示される。	再度、パソコンから GPS データを SD カードにコピーしてください。
	「SD カードが挿入されていません。」とエラーメッセージが表示される。	SD カードの挿入を確認してください。

⚠ 注意

- **SD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてください。**
- **SD カードを無理に抜き差しすると、SD カードやレーダー本体が破損することがあります。**
- **SD カード以外のものを挿入しないでください。レーダー本体が破損することがあります。**
- **アップデート中は、SD カードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。SD カードやレーダー本体が破損することがあります。ただし、アップデートが開始されなかったり、途中で停止した場合は再起動を行い、再度アップデートを行なってください。**

公開取締情報

公開取締情報とは

各都道府県の警察で交通違反を抑止するために公開される取締情報です。この機能には、ホームエリア（⇒ P54）とドライブエリア（⇒ P54）と検知（⇒ P55）の 3 つのモードで表示を行うことができます。

※ 設定が OFF の場合や、一度も衛星を受信していない場合は表示されません。

※ 工場出荷時、公開取締情報のデータは入っていません。弊社ホームページ (http://www.e-comtec.co.jp) へアクセスして公開取締情報のデータをダウンロードし、付属の SD カードに保存してください。

公開取締情報を表示する

● 公開取締情報表示 1

レーダー本体の電源を入れると、オープニング画面→公開取締情報（ホーム）→公開取締情報（ドライブ）→待機画面の順に表示されます。

● 公開取締情報表示 2

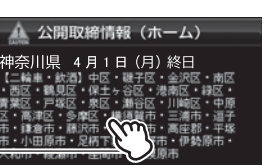
1. 待機画面が表示されている状態で、次警報予測表示部をタッチします。

リモコン INFO を短押しする

2. 表示画面をタッチすることで、下記順に表示が切替わります。

リモコン INFO を短押しする

公開取締情報（ホーム） ➡ 公開取締情報（ドライブ）
⬆ ⬇
緯度経度 ⬅ 公開取締情報（検知）



アドバイス

- 待機画面に戻るには、表示画面を**長押し**（リモコンでは【ロードセレクト】を短押し）してください。
- 公開取締情報（ホーム / ドライブ）のエリアは任意で設定できます。（⇒ P54）
- 公開取締情報（検知）は検知した最新の履歴を表示します。検知していない場合は表示を行いません。

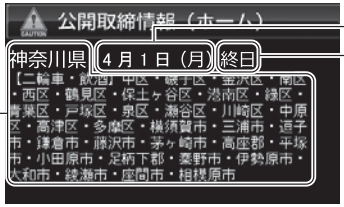
● **公開取締情報表示 3**

県境（⇒ P102）を通過すると、県境アナウンス→検知した県の公開取締情報→待機画面の順に表示されます。

※ 公開取締情報検知の設定（⇒ P55）を ON にすることで表示されます。

⚠ 警告
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

画面表示について



アドバイス

- SD カード内に公開取締情報のデータがない場合や、解凍せずにデータを入れている場合は、画面上に【SD カード内に公開取締情報のデータが存在しません。】と表示されます。
- SD カードに公開取締情報のデータがある場合でも、各都道府県の警察から取締情報が公開されていない、起動日・時刻に取締りがない場合は、画面上に【取締りにご注意ください。安全運転を心がけましょう。】と表示されます。
- 公開取締情報の表示は、起動時および操作時に表示されます。実際に取締を行なっている場所に近づいた際に警報するものではありません。

便利な機能

公開取締情報（ホーム / ドライブ）を設定する

・公開取締情報を表示する地域を 2 ケ所設定することができます。
・お買い上げ時は、公開取締情報ホーム / ドライブ設定共に【OFF】に設定されています。

設定方法

1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。

リモコン [SET] を**長押し**する

2. 【公開取締情報設定】をタッチします。

リモコン [▲VOL+] / [▼VOL−] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

3. [ホーム設定] または [ドライブ設定] の設定表示部をタッチします。

リモコン [▲VOL+] / [▼VOL−] で選択し、[SET] で決定する

4. 表示させたいエリアをタッチします。

リモコン [▲VOL+] / [▼VOL−] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

・ OFF、北海道エリア、東北エリア、関東エリア、中部エリア、関西エリア、中国・四国エリア、九州エリアから選択します。
・ OFF に設定すると、表示を行いません。

5. 表示させたい都道府県を設定します。

リモコン [▲VOL+] / [▼VOL−] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

・ 4 で設定したエリアの都道府県が表示されます。

公開取締情報検知を設定する

・公開取締検知を [ON] にすることで、県境を通過した時に公開取締情報を表示することができます。
・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

設定方法

1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。

リモコン [SET] を**長押し**する

2. 【公開取締情報設定】をタッチします。

リモコン [VOL+] / [VOL-] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

3. [検知設定] の設定表示部をタッチします。

リモコン [VOL+] / [VOL-] で選択し、[SET] で決定する

4. 【ON】または【OFF】を選択します。

リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

アドバイス

該当する取締情報がある場合、県境（⇒ P102）を通過すると画面上に公開取締情報が表示されます。

便利な機能

公開取締情報・緯度経度を表示する

- 公開取締情報の他、緯度経度を表示することができます。
- 公開取締情報（ホーム）→公開取締情報（ドライブ）→公開取締情報（検知）→緯度経度→公開取締情報（ホーム）の順に情報が確認できます。
  ※ 公開取締情報は設定が ON の場合のみ表示されます。

⚠ 警告
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

操作方法

1. 待機画面の次警報予測表示部をタッチする。

   リモコン INFO を短押しする

2. 表示画面をタッチすることで下記順に表示が切替わります。

   リモコン INFO を短押しする

公開取締情報（ホーム） ➡ 公開取締情報（ドライブ）
⬆
緯度経度 ⬅ 公開取締情報（検知）

アドバイス

・待機画面に戻るには、表示画面を**長押し**（リモコンでは【ロードセレクト】を短押し）してください。
・緯度経度を表示したまま場所を移動した場合は、リモコンの【セット】短押しすることで表示を更新することができます。
・各画面表示中は警報を行いません。
・各画面表示中は設定を変更することはできません。設定を変更したい場合は、表示を待機画面に戻してから変更を行なってください。

外部入力を使用する

- オプションの接続ケーブルを使用することで、ドライブレコーダーやバックカメラなどと接続することができます。
- 外部入力機器設定（⇒ P88）により接続する機器を、再生機器 / バックカメラ / ドラレコから選択することができます。
- お買い上げ時は【再生機器】に設定されています。
- 接続する機器に合わせ、下記表の弊社別売オプションをお買い求めください。

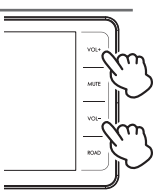
品番	品名	使用目的
· ZR-11	AV 入力ケーブル	バックカメラや各種再生機器と接続して本機で映像を表示することができます。
· ZR-12	ドライブレコーダー接続ケーブル	弊社製の対応ドライブレコーダーと接続することで、本機からの電源供給と、本機への映像入力を 1 本のケーブルで行うことができます。

⚠ 注意

・DR-LINK 端子を使用する際は、専用の配線をご使用ください。改造したケーブルを使用すると、製品の破損や発火のおそれがあります。
・消費電流が最大 600mA を超える機器と接続した場合、レーダー本体の動作が不安定になる場合があります。

入力切替え方法

外部入力信号がある状態で本体の【VOL+】または【VOL −】スイッチのどちらかを**長押し**することで、本機待機画面と外部映像の入力を切替えることができます。



リモコン ‹ または › を短押しする

外部入力表示中の音量調整

外部入力表示中に本体の【VOL+】または【VOL −】スイッチを短押しすることで、外部入力音量の調整をすることができます。

リモコン ∧ VOL+ / ∨ VOL- を短押しする

アドバイス

外部入力画面表示時に警報が割り込んだ場合など、本機の機能に関連する音量は本機の待機画面表示時に設定した音量で警報を行います。

■待機画面表示時の音量変更

■外部入力画面表示時の音量変更

便利な機能

外部モニターとして使用する

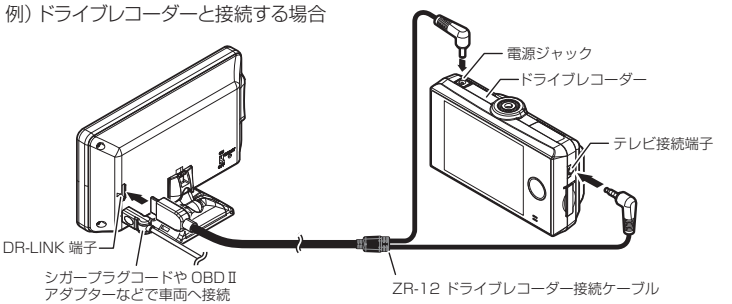
外部入力機器設定を【再生機器】に設定することで、本機を外部モニターとして使用することができます。映像再生中は、画面の上部で各種警報を行います。

■警報時

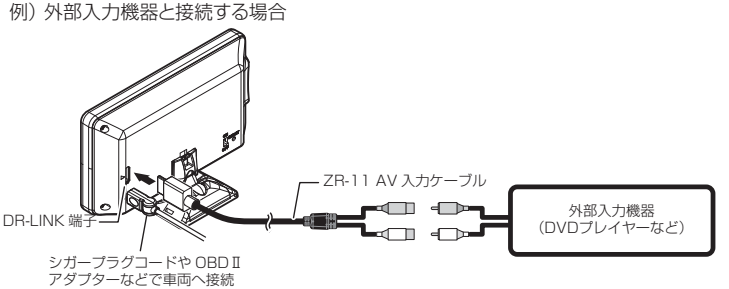
画面上部に警報が表示されます

■接続方法

例）ドライブレコーダーと接続する場合



例）外部入力機器と接続する場合



⚠注意

・車両キースイッチを OFF（電源を OFF）にした状態で接続を行なってください。
・配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせた取回しを行なってください。
・DR-LINK 端子には向きがあるため、無理に差込むと破損します。

アドバイス

・映像入力が途切れた場合、レーダーの待機画面が表示されます。外部入力機器設定を【バックカメラ】以外に設定している場合は、再度映像が入力されても自動的に切替わりません。
・映像の入力が無い場合は、入力切替操作を行なっても無効となります。

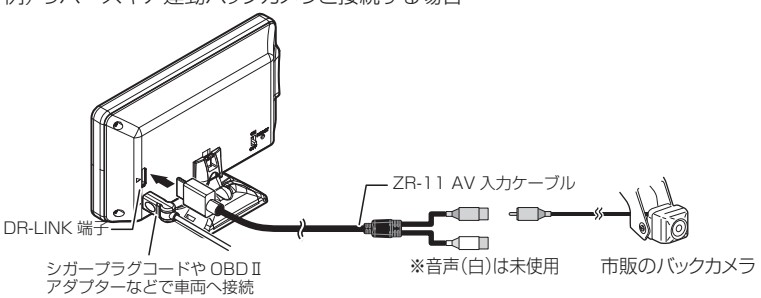
バックカメラと接続する

外部入力機器設定を【バックカメラ】に設定することで、バックカメラなど一時的に映像を表示する場合や、外部入力信号に連動して表示を切替えたい場合に使用します。

・外部入力機器設定を【バックカメラ】に設定した状態での外部入力画面表示中は、各種警報および外部入力音声の出力を行いません。

■接続方法

例）リバースギア連動バックカメラと接続する場合

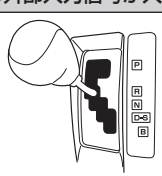


⚠注意

・車両キースイッチを OFF（電源を OFF）にした状態で接続を行なってください。
・配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせた取回しを行なってください。
・DR-LINK 端子には向きがあるため、無理に差込むと破損します。

①待機画面中に

②外部入力信号が入る



リバースギアに入れる

③画面が切替わります

アドバイス

・自動的に外部入力画面に切替えた場合でも、入力切替え操作（⇒ P57）を行うことで本機の待機画面に切替えることができます。
・外部入力信号が切れた場合は、自動的に待機画面に戻ります。
・映像の入力によって連動して表示を切替えるため、映像を常時出力するタイプのバックカメラを接続した場合は、バックギア連動での画面切替は使用できません。

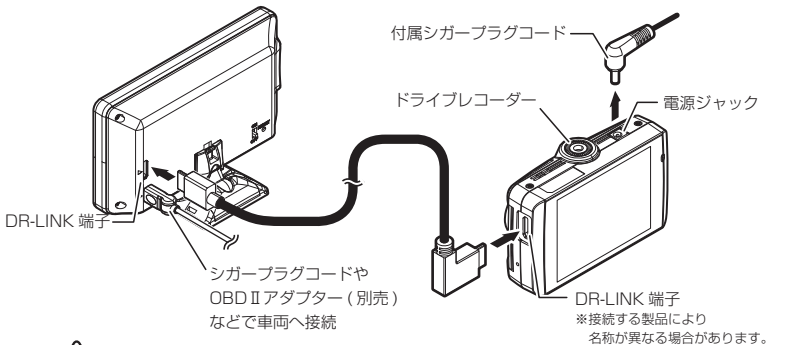
便利な機能

ドライブレコーダーと接続する

・外部入力機器設定を【ドラレコ】に設定することで、ドライブレコーダーの映像を本機で表示や再生を行うことができます。
・ZR-13/ZR-14 ドライブレコーダー相互通信ケーブルを使用して弊社製相互通信対応ドライブレコーダーと接続した場合は、レーダー本体の操作でドライブレコーダーの設定変更や操作等を行うことができます。
※詳しくは、相互通信対応ドライブレコーダーの取扱説明書をご確認ください。

■接続方法

例）相互通信対応ドライブレコーダーと接続する場合



⚠注意

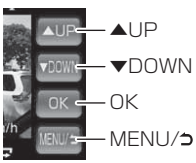
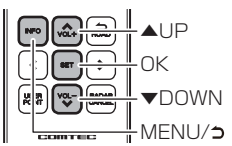
配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせた取回しを行なってください。

ZR-13 / ZR-14 ドライブレコーダー相互通信ケーブル

・ZR-13　ケーブル長：約 4.0m
・ZR-14　ケーブル長：約 0.4m

ドライブレコーダーの操作方法

本機からドライブレコーダーの操作を行うには、対応する下記スイッチにより操作を行うことができます。

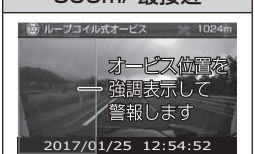
ドライブレコーダー本体スイッチ	ZER0803V	
	タッチパネル	リモコン
▲UP		
▼DOWN		
OK		
MENU/↩		

※ドライブレコーダーによって対応している操作が異なります。また、全ての操作に対応していない場合があります。

外部入力映像とオービス警報を連動させる

・外部入力機器設定を【ドラレコ】に設定した状態でオービス連動設定（⇒ P88）を【ON】に設定することで、オービス警報の際にドライブレコーダーやフロントカメラの映像上にオービス位置を強調して表示することができます。

・通常時は待機画面表示、オービス警報の際に 1km 手前の警報時点で自動的に外部入力に切替わり、500m から最接近まではオービス位置を赤く強調して表示します。

通常時	オービス警報 1km ※	オービス警報 500m/ 最接近
		

※高速道の 2km 手前の警報では、オービス警報表示設定（⇒ P72）の設定内容で警報します。

便利な機能

おまかせ設定

GPS 警報および無線警報を、4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

設定方法

1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示し、【機能設定】をタッチします。

リモコン SET を**長押し**しメインメニューを表示、
VOL+ / VOL- / ‹ / › で選択し、
SET で決定する

2. 【▲】【▼】をタッチし、[おまかせ設定] を表示させます。

リモコン VOL+ / VOL- で項目を変更する

3. 【おまかせ 1】【おまかせ 2】【オールオン】【マニュアル】の中から選択します。

リモコン ‹ / › で選択し、SET で決定する

4. 【戻る】を**長押し**して待機画面に戻ります。

リモコン ROAD を**長押し**で待機画面に戻る

・【戻る】をタッチ（リモコンでは ROAD を短押し）すると一つ前の画面に戻ります。
・続けて別項目を設定することもできます。

- [おまかせモード 1・2]..... 必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- [オールオンモード]..... すべての機能を使いたい方におすすめ
- [マニュアルモード]..... お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

アドバイス

・おまかせ設定は、お買い上げ時の初期状態は【マニュアル】に設定されています。
・おまかせ設定が【おまかせ 1】、【おまかせ 2】、【オールオン】に設定中は『警報設定（GPS 設定 / 無線設定）』の設定内容を変更することは**できません**。
※『警報設定』以外は、おまかせ設定に関わらず設定変更が可能です。
・セーフモードの設定を『ALL ON』に設定している場合、セーフティーウィーク期間中はオールオンモードになります。（⇒ P86）

設定内容一覧

<table>
<tr><th></th><th>機　能</th><th>おまかせ
モード1</th><th>おまかせ
モード2</th><th>オールオン
モード</th><th>マニュアル
モード</th></tr>
<tr><td rowspan="15">無線設定</td><td>カーロケ</td><td rowspan="5">HI</td><td rowspan="7">HI</td><td rowspan="22">HI</td><td rowspan="36">設定内容を任意で変更できます。</td></tr>
<tr><td>350.1MHz</td></tr>
<tr><td>デジタル</td></tr>
<tr><td>取締特小</td></tr>
<tr><td>署活系</td><td rowspan="10">OFF</td></tr>
<tr><td>ワイド</td></tr>
<tr><td>警察 / 消防ヘリテレ</td><td rowspan="14">OFF</td></tr>
<tr><td>レッカー</td></tr>
<tr><td>新救急</td></tr>
<tr><td>消防</td></tr>
<tr><td>高速管理車両</td></tr>
<tr><td>警察活動</td></tr>
<tr><td>警備</td></tr>
<tr><td>タクシー</td></tr>
<tr><td>パトロールエリア設定</td><td>ON</td><td>ON</td><td>ON</td></tr>
<tr><td rowspan="36">GPS設定</td><td>W オービス</td><td rowspan="2">OFF</td><td rowspan="2">OFF</td><td>距離：500m</td></tr>
<tr><td>速度監視路線</td><td>距離：3km</td></tr>
<tr><td>取締 / 取締共有ポイント</td><td rowspan="3">ON</td><td rowspan="15">ON</td><td rowspan="35">ON</td></tr>
<tr><td>速度警戒ポイント</td></tr>
<tr><td>白バイ警戒エリア</td></tr>
<tr><td>駐車監視エリア</td><td>サイレント</td></tr>
<tr><td>信号無視取締機ポイント</td><td rowspan="2">ON</td></tr>
<tr><td>過積載取締機ポイント</td></tr>
<tr><td>警察署エリア</td><td rowspan="25">OFF</td></tr>
<tr><td>交番エリア</td></tr>
<tr><td>高速道路交通警察隊エリア</td></tr>
<tr><td>事故ポイント</td></tr>
<tr><td>ヒヤリハット地点</td></tr>
<tr><td>N システム</td></tr>
<tr><td>SA/PA/HO</td><td rowspan="20">OFF</td></tr>
<tr><td>ハイウェイラジオ</td></tr>
<tr><td>道の駅 / 海の駅ポイント</td></tr>
<tr><td>急カーブポイント</td></tr>
<tr><td>トンネルポイント</td></tr>
<tr><td>県境ポイント</td></tr>
<tr><td>分岐合流ポイント</td></tr>
<tr><td>逆走お知らせポイント</td></tr>
<tr><td>消防署エリア</td></tr>
<tr><td>スクールエリア</td></tr>
<tr><td>踏切ポイント</td></tr>
<tr><td>誤警報キャンセルエリア</td></tr>
<tr><td>冠水エリア</td></tr>
<tr><td>ラウンドアバウト</td></tr>
<tr><td>ゾーン 30</td><td>ON</td><td>ON</td></tr>
</table>

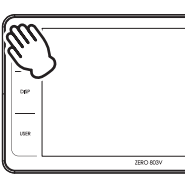
便利な機能

モーションセンサーで操作する

本製品はモーションセンサーを搭載しています。
スイッチ / リモコン操作のほか、センサー付近に手をかざしたり、手を上下左右に動かすことで操作を行うことができます。
※ 設定でモーションセンサーの ON/OFF ができます。（⇒ P85）

音量調整

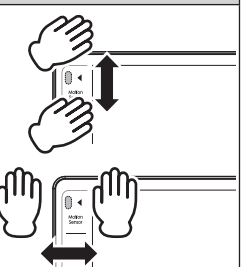
①モーションセンサーの前に手をかざす



②音量設定画面が表示される

※ 上記画面が表示されるまでモーションセンサーに手をかざしてください。

③下から上、または左から右に手を動かすと音量が大きくなります。

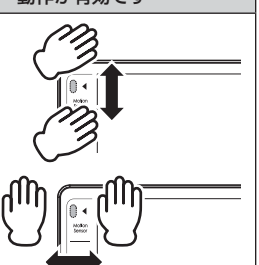


③上から下、または右から左に手を動かすと音量が小さくなります。

警報をミュートする

①警報中にモーションセンサーの前で

②手を動かす
※手をかざす以外のすべての動作が有効です

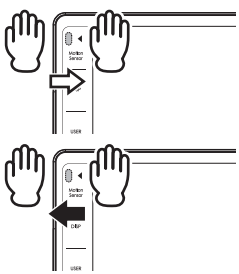


③警報音がミュートされます。

待機画面の表示パターンを切替える

①待機画面中にモーションセンサーの前で

②左から右、または右から左に手を動かす



③下記順で待機画面が切替わります

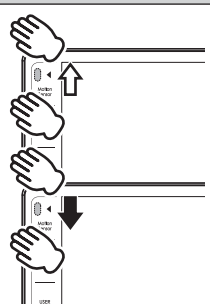
メイン / ミニ
メイン / バーグラフ
メイン / テキスト
3 連ミニメーター
6 連バーグラフ
14 連テキスト
1 画面
非表示

※ 外部入力接続時は、表示している待機画面と外部入力映像を切替えます。

ユーザーフォト表示に切替える

①待機画面中にモーションセンサーの前で

②下から上、または上から下に手を動かす



③ユーザーフォト表示に切替わります

※ ユーザーフォト設定時は待機画面の非表示設定をおすすめします。

アドバイス

・手の動かし方によっては誤作動する場合があります。手をモーションセンサーに向け、センサー部から 5cm ～ 10cm 離れた場所で本体画面と平行に手を動かすように操作してください。
・細かい手の動きや、連続した早い操作を行うと誤認識する場合があります。一回ずつ確実に操作を行なってください。

設定操作

設定方法

下記手順で、各種設定の変更ができます。

※『チャララン♪ マニュアルモードにしてください』とエラー音が鳴り、設定変更ができない場合は、おまかせ設定をマニュアルモード（⇒ P62）に設定してから設定変更をしてください。

※ 約 30 秒間操作を行わないと、自動的に待機画面に戻ります。（それまで変更した設定内容は保存されます）

例：N システムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・

1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。

リモコン [SET] を**長押し**する

2. 【警報設定】をタッチします。

リモコン [VOL+]/[VOL−]/[‹]/[›] で選択し、[SET] で決定する

3. 【GPS 警報】をタッチします。

リモコン [VOL+]/[VOL−] で項目を変更する

4. 【▲】【▼】をタッチし、［N システム設定］を表示します。

リモコン [VOL+]/[VOL−] で項目を変更する

5. 【OFF】をタッチします。

リモコン [‹]/[›] で選択し、[SET] で決定する

・現在の設定表示、内容が選択した状態に変更されていれば設定完了です。

6. 【戻る】を**長押し**して待機画面に戻ります。

リモコン [ROAD] を**長押し**で待機画面に戻る

・【戻る】をタッチすると一つ前の画面に戻ります。（リモコンでは [ROAD] を短押し）

・続けて別項目を設定することもできます。

設定内容一覧

メインメニュー

待機画面

待機画面を**長押し**

リモコン SET を**長押し**

メインメニュー

設定	内容	参照ページ
表示設定	各種表示の設定を行います。	⇒ P72
機能設定	各種機能の設定を行います。	⇒ P77
警報設定	GPS 警報の設定を行います。	⇒ P89
	無線警報の設定を行います。	⇒ P107
OBD Ⅱ設定	OBD Ⅱの設定を行います。	⇒ P121
データ更新 / 編集	GPS データの更新を行います。	⇒ P49
	ユーザーポイントの編集を行います。	⇒ P43
	設定情報のバックアップを行います。	⇒ P136
公開取締情報設定	公開取締情報の設定を行います。	⇒ P54
無線 LAN 設定	無線 LAN の設定を行います ※対応オプション使用時に有効	⇒ P114

設定操作

・おまかせ設定（⇒ P62）が、おまかせ 1、おまかせ 2、またはオールオンモードに設定されている場合、警報設定（GPS 警報 / 無線警報）の変更はできません。
・表内の【太字】は初期設定です。

表示設定一覧

設定項目	内容
オービス警報表示設定（⇒ P72）	**【ナビゲーションスコープ】** / スマート / イラスト
その他警報表示設定（⇒ P74）	**【スタンダード】** / シンプル / スマート / イラスト
警報時 LED 表示設定（⇒ P75）	OFF / 速度連動 / **【警報連動】** / 点灯色固定
待機時 LED 表示設定（⇒ P75）	OFF / **【速度連動】** / 点灯色固定
LED 点灯色設定（⇒ P76）	**【ブルー】** / レッド / オレンジ / ホワイト / グリーン
ユーザーフォト設定（⇒ P38,76）	**【OFF】** / ON（黒背景あり） / ON（黒背景なし）
オープニング画像設定（⇒ P38,76）	**【標準】** / ユーザー
ディマー設定（⇒ P76）	OFF / 照度センサー / 時間 / **【AUTO】**
明るさ（昼間）設定（⇒ P26,76）	1 / 2 / **【3】** / 4
明るさ（夜間）設定（⇒ P26,76）	1 / 2 / **【3】** / 4

機能設定一覧

設定項目	内容
ロードセレクト設定（⇒ P77）	CTY / HWY / ALL / **【AUTO】**
オービス接近警報設定（⇒ P78）	**【固定】** / 速度連動
セーフティードライブサポート設定（⇒ P79）	**【OFF】** / 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感
ASC 設定（⇒ P80）	LO / HI / S-HI / HYP / **【AT】**
LSC 設定（⇒ P79）	OFF / **【ON】** / ALL ON
誤警報検知レベル設定（⇒ P81）	**【LOW】** / HIGH
レーダーキャンセルポイント検知設定（⇒ P81）	OFF / **【ON】**
対向車線オービスキャンセル設定（⇒ P81）	OFF / **【ON】**
エフェクト設定（⇒ P82）	**【OFF】** / エフェクト 1 / エフェクト 2
アラーム設定（⇒ P83）	**【BZ1】** / BZ2 / BZ3 / ユーザー / NA
SA/PA/HO 案内設定（⇒ P83）	**【OFF】** / GS / EV
オープニング音設定（⇒ P84）	OFF / **【ON】** / ユーザー
操作音設定（⇒ P84）	OFF / **【ON】**
お知らせ設定（⇒ P84）	**【OFF】** / ON
時報設定（⇒ P85）	**【ボイス + チャイム】** / ボイス / チャイム / OFF
アナウンス設定（⇒ P85）	男性 / **【女性 1】** / 女性2
おまかせ設定（⇒ P85）	おまかせ 1 / おまかせ 2 / オールオン / **【マニュアル】**
セーフモード設定（⇒ P86）	OFF / **【ON】** / ALL ON
車両総重量設定（⇒ P87）	軽自 / **【小型】** / 中型 / 大型 / 入力
表示速度補正設定（⇒ P85）	**【OFF】** / -10% / -5% / +5%/ +10%
外部入力機器設定（⇒ P88）	**【再生機器】** / バックカメラ / ドラレコ
正像 / 鏡像切替設定（⇒ P85）	**【正像】** / 鏡像
オービス連動設定（⇒ P88）	**【OFF】** / ON
モーションセンサー設定（⇒ P85）	OFF / **【ON】**

警報設定一覧（GPS 警報）

設定項目	内容
取締共有システム設定（⇒ P89）	**【OFF】** / ON
取得時間設定（⇒ P90）※ 1	**【1 時間】** / 2 時間 / 3 時間
取得範囲設定（⇒ P90）※ 1	**【100km】** / 150km / 200km
W オービス設定（⇒ P91）	OFF / **【500m】** / 1km / 1.5km
速度監視路線設定（⇒ P92）	**【OFF】** / 3km / 4km / 5km
取締ポイント設定（⇒ P92）	OFF / **【ON】**
速度警戒ポイント設定（⇒ P94）	OFF / **【ON】**
信号無視取締機ポイント設定（⇒ P94）	OFF / **【ON】**
過積載取締機ポイント設定（⇒ P94）	OFF / **【ON】**
白バイ警戒エリア設定（⇒ P95）	OFF / **【ON】**
警察署エリア設定（⇒ P95）	OFF / **【ON】**
交番エリア設定（⇒ P96）	OFF / **【ON】**
高速道路交通警察隊エリア設定（⇒ P96）	OFF / **【ON】**
事故ポイント設定（⇒ P96）	OFF / **【ON】**
ヒヤリハット地点設定（⇒ P97）	OFF / **【ON】**
急カーブ設定（⇒ P98）	OFF / **【ON】**
トンネルポイント設定（⇒ P98）	OFF / **【ON】**
逆走お知らせ設定（⇒ P99）	OFF / **【ON】**
N システム設定（⇒ P100）	OFF / **【ON】**
ハイウェイラジオ設定（⇒ P100）	OFF / **【ON】**
SA/PA/HO 設定（⇒ P101）	OFF / **【ON】**
道の駅 / 海の駅設定（⇒ P102）	OFF / **【ON】**
県境設定（⇒ P102）	OFF / **【ON】**
分岐 / 合流設定（⇒ P103）	OFF / **【ON】**
駐車監視エリア設定（⇒ P103）	OFF / **【ON】** / サイレント　※ 2
ゾーン 30 設定（⇒ P104）	OFF / **【ON】** / サイレント　※ 2
スクールエリア設定（⇒ P104）	OFF / **【ON】**
消防署エリア設定（⇒ P105）	OFF / **【ON】**
踏切ポイント設定（⇒ P105）	OFF / **【ON】** / サイレント　※ 2
冠水エリア設定（⇒ P105）	OFF / **【ON】**
ラウンドアバウト設定（⇒ P106）	OFF / **【ON】**
誤警報キャンセルエリア設定（⇒ P106）	OFF / **【ON】**

※ 1 ［取締共有システム設定］が ON 時のみ設定が行えます。
※ 2 画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

警報設定一覧（無線警報）

設定項目	内容
カーロケ無線設定（⇒P108）	OFF / LOW / **【HI】**
350.1MHz 無線設定（⇒P109）	OFF / LOW / **【HI】**
デジタル無線設定（⇒P109）	OFF / LOW / **【HI】**
署活系無線設定（⇒P110）	OFF / LOW / **【HI】**
ワイド無線設定（⇒P110）	OFF / LOW / **【HI】**
取締特小無線設定（⇒P110）	OFF / LOW / **【HI】**
警察活動無線設定（⇒P111）	OFF / LOW / **【HI】**
警察ヘリテレ無線設定（⇒P112）	OFF / LOW / **【HI】**
パトロールエリア設定（⇒P111）	OFF / **【ON】**
新救急無線設定（⇒P112）	OFF / LOW / **【HI】**
消防ヘリテレ無線設定（⇒P112）	OFF / LOW / **【HI】**
消防無線設定（⇒P112）	OFF / LOW / **【HI】**
レッカー無線設定（⇒P113）	OFF / LOW / **【HI】**
高速管理車両無線設定（⇒P113）	OFF / LOW / **【HI】**
警備無線設定（⇒P113）	OFF / LOW / **【HI】**
タクシー無線設定（⇒P113）	OFF / LOW / **【HI】**

設定項目

表示設定

オービス警報表示設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ オービス警報表示設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・オービス警報画面を ナビゲーションスコープ / スマート / イラスト から選択できます。
・お買い上げ時は、【ナビゲーションスコープ】に設定されています。

■ ナビゲーションスコープ表示

オービス（GPS）警報時に実際の地図を表示して対象オービスと自車位置をわかりやすく表示します。

●2km警報（高速道路のみ）

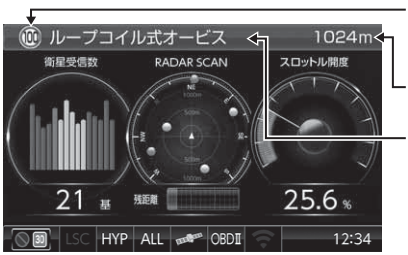
オービスの設置路線を表示
HWY/CTY（高速道路 / 一般道路）
オービスまでの距離
オービス名称
対象オービスをアイコンで表示
自車の走行速度
制限速度/CAUTION表示
※制限速度情報が無い場合はCAUTIONマークを表示

●1km～接近警報時

オービスの設置路線を表示
HWY/CTY（高速道路 / 一般道路）
オービスまでの距離
※接近警報時は「接近注意」と表示
オービス名称
100m毎に3Dマップを切替えて表示
自車の走行速度
※制限速度を超えている場合、
走行速度を赤く強調表示
自車位置を表示
対象オービスをアイコンで表示
制限速度/CAUTION表示
※制限速度情報が無い場合はCAUTIONマークを表示

■ スマート表示

次警報予測表示エリアにオービス警報を表示します。



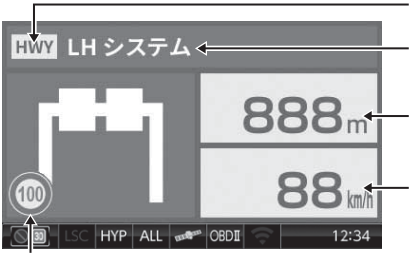
制限速度/CAUTION表示
※制限速度情報が無い場合は
CAUTIONマークを表示

オービスまでの距離
※接近警報時は「接近注意」と表示

オービス名称

■ イラスト表示

全画面でオービス警報をわかりやすく表示します。



オービスの設置路線を表示
HWY/CTY（高速道路 / 一般道路）

オービス名称

オービスまでの距離
※接近警報時は「接近注意」と表示

自車の走行速度

制限速度/CAUTION表示
※制限速度情報が無い場合はCAUTIONマークを表示

設定項目

その他警報表示設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ その他警報表示設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・オービス警報以外の警報画面を スタンダード / シンプル / スマート / イラストから選択できます。
・お買い上げ時は、【スタンダード】に設定されています。

設定	内容	表示画面
スタンダード表示	警報内容を 3D でグラフィカルに表示します。	
シンプル表示	警報内容をワイヤーフレームでシンプルに表示します。	
スマート表示	警報内容を次警報表示エリアに表示します。	
イラスト表示	警報内容を全画面でわかりやすく表示します。	

警報時 / 待機時 LED 表示設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ LED 表示設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・待機時および警報時の本体 LED の点灯パターンを、それぞれ 速度連動 / 警報連動※ / 点灯色固定 / OFF から設定することができます。

・お買い上げ時は、待機時 LED 表示設定が【速度連動】、警報時 LED 表示設定が【警報連動】に設定されています。

※警報連動は警報時 LED 表示設定のみ選択可能

◇ LED 点灯内容一覧

設定	点灯内容
速度連動	速度に応じた色で点灯
警報連動	警報に応じた色で点滅 ※警報時 LED 表示設定のみ
点灯色固定	LED 点灯色設定（⇒ P76）の色で常に点灯
OFF	点灯しません

◇速度連動設定時の点灯色切替え速度

LED 色	加速時	減速時
グリーン	～ 29km/h	20km/h ～
ブルー	30 ～ 59km/h	50 ～ 21km/h
オレンジ	60 ～ 99km/h	90 ～ 51km/h
レッド	100km/h ～	—

◇警報連動設定時の点灯 / 点滅色、点滅速度

警　報		LED 色	点滅速度
オービス警報、レーダー警報、ステルス警報、ユーザーポイント警報		レッド	速い
GPS警報	W オービス、速度監視路線、取締ポイント、取締共有ポイント、白バイ警戒エリア	レッド	速い
	速度警戒ポイント、信号無視取締機、過積載取締機、警察署エリア、交番エリア、高速道路交通警察隊エリア、事故ポイント、ヒヤリハット地点、急カーブポイント、逆走お知らせポイント、N システム、分岐合流ポイント、駐車監視エリア、消防署エリア、踏切ポイント、ゾーン 30	オレンジ	中間
	トンネルポイント、ハイウェイラジオ、SA/PA/HO、道の駅・海の駅ポイント、県境ポイント、スクールエリア、冠水エリア、ラウンドアバウト	グリーン	遅い
無線警報	カーロケ、350.1MHz、デジタル、取締特小、署活系、ワイド、警察活動、警察ヘリテレ 、パトロールエリア	レッド	速い
	新救急、消防、消防ヘリテレ	オレンジ	中間
	高速管理車両、警備、レッカー、タクシー	グリーン	遅い
回避	取締ポイント回避、カーロケ無線回避	ブルー	点灯

設定項目

LED 点灯色設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ LED 点灯色設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・LED の点灯色をブルー / レッド / オレンジ / ホワイト / グリーンから選択できます。
・お買い上げ時は、【ブルー】に設定されています。

アドバイス

警報時 / 待機時 LED 表示設定（⇒ P75）を［点灯色固定］に設定することで、LED 点灯色設定にて設定した色で常に LED が点灯します。

ユーザーフォト設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ ユーザーフォト設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・SD カードの『userphoto』フォルダー内に画像を保存することで、待機画面の壁紙として表示することができます。（⇒ P38）

オープニング画像設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ オープニング画像設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・SD カードの『opening』フォルダー内に任意の画像を 1 枚保存し、ON に設定すると、起動時に表示することができます。（⇒ P38）

ディマー設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ ディマー設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・オートディマー機能（⇒ P27）の設定を、照度センサー / 時間 /AUTO/OFF から選択することができます。
・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

明るさ設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ 明るさ（昼間）設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ 明るさ（夜間）設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・昼間と夜間のディスプレイの明るさの設定を、4 段階から選択することができます。（⇒ P26）
・お買い上げ時は、それぞれ【3】に設定されています。

機能設定

ロードセレクト設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ ロードセレクト設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・GPS 警報を行う走行エリアを ALL / CTY / HWY / AUTO から選択することができます。
・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定を行なってください。

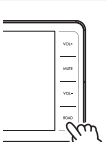
走行エリア設定		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード	ALL	一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード	CTY	一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード	HWY	高速道路のみ	5km/h 以下
AUTO	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える		—

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS データを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。
そのため、下記のような場合など実際の走行道路と設定が異なる場合は、GPS 警報を行わないことがあります。
・高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。
・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
・一般道路と高速道路が並行している場合。

アドバイス

直接操作する場合、待機画面表示状態で本体の【ROAD】スイッチ、またはリモコンの【ロードセレクト】を短押しすることで、直接走行エリアを変更することができます。



設定項目

オービス接近警報設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ オービス接近警報設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

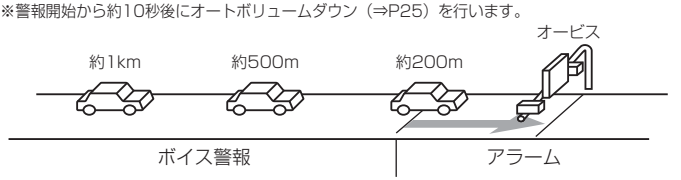
・オービス接近アラームを行う距離を、オービス設置路線の制限速度および自車の走行速度によって切替えることができます。また、常に同じ距離でオービス接近アラームを行うように設定することもできます。

・お買い上げ時は、【固定】に設定されています。

■固定

200m地点からアラームによる警報を行います。

※警報開始から約10秒後にオートボリュームダウン（⇒P25）を行います。



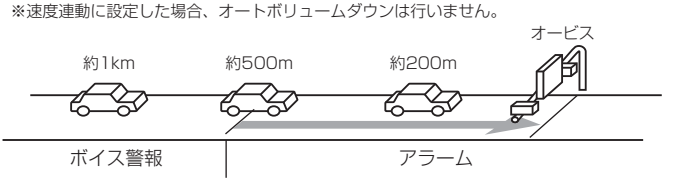
■速度連動

・500m地点通過時の速度が制限速度を超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

・制限速度以下の場合は、固定設定と同様200m地点からアラームによる警報を行います。

・制限速度情報が登録されていない場合は、一般道路：50km/h、高速道路：80km/hを超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

※速度連動に設定した場合、オートボリュームダウンは行いません。



速度連動に設定した場合、以下のように警報を行います。

制限速度情報	道路種類	走行速度	警報開始距離	
			500m 手前	200m 手前
登録あり	高速道路 / 一般道路	制限速度超過	アラーム	アラーム継続
		制限速度以下	ボイス警報	アラーム
登録なし	高速道路	80km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		80km/h 以下	ボイス警報	アラーム
	一般道路	50km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		50km/h 以下	ボイス警報	アラーム

セーフティードライブサポート設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ セーフティードライブサポート設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

急加速や急減速など、一定以上の「G（加速・減速）」を検出すると音声でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。

・感度を 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感 /OFF の５段階から選択できます。

・お買い上げ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向に G（急ハンドル）を検出した場合	急ハンドルを検知しました。
後方向に G（急加速）を検出した場合	急発進を検知しました。
前方向に G（急減速）を検出した場合	急ブレーキを検知しました。

LSC 設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ LSC 設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞などで低速走行時に警報音を自動的にミュートする機能です。

・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

[ON].....低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音をミュート

[ALL ON].....低速走行時に GPS 警報、レーダー警報、および無線警報の警報音をミュート

[OFF] .....走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 （ロー・スピード・キャンセル）	自車の走行速度が 30km/h 以下の場合、警報音をミュートする

● LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30km/h	LSC	しない
	30km/h 以上	LSC	する
LSC 機能を OFF または OBD Ⅱアダプター未接続で衛星を受信していない時		LSC	する

設定項目

ASC 設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ ASC 設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、[AT] に設定すると、低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報音をミュート（消音）し、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。※警報画面表示は行います。

・お買い上げ時は、【AT】に設定されています。

● AUTO 設定

[AT] に設定することで、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節します。

車両状態	信号待ち、低速走行時など	走行中
受信感度	LOW	LOW ⇔ HI ⇔ S-HI ⇔ HYPER と車速に応じて受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能（オート･センシティブ･コントロール）	自車の走行速度に合わせて設定を切替える	30km/h 未満	LOW
		30km/h ～ 60km/h 未満	HI
		60km/h ～ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ OBD Ⅱアダプター未接続で衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

● マニュアル設定

マニュアルに設定することで、受信感度を固定することができます。
下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	LO
HI	郊外地	中速走行	HI
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	S-HI
HYPER	高速道路	高速走行	HYP

誤警報検知レベル設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 誤警報検知レベル設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

- レーダー波やステルス波の誤警報が多い場合、誤警報の検知レベルを LOW / HIGH から選択することができます。
- LOW に設定すると警報が鳴りやすくなり、HIGH に設定すると警報が鳴りにくくなります。
- お買い上げ時は、【LOW】に設定されています。

レーダーキャンセルポイント検知設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ レーダーキャンセルポイント検知設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

- レーダーキャンセルポイント検知設定（⇒ P46）の動作を ON / OFF から選択することができます。
- お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

対向車線オービスキャンセル設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 対向車線オービスキャンセル設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

- 対向車線オービスキャンセル設定（⇒ P46）の動作を ON ／ OFF から選択することができます。
- お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

設定項目

エフェクト設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ エフェクト設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

警報時の効果音と音声アナウンスの組み合わせを OFF / エフェクト 1 / エフェクト 2 から選択することができます。
お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

項　目		OFF（初期設定）	エフェクト 1	エフェクト 2
GPS 警報	オービス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス
	ユーザーポイント			
	W オービス			
	速度監視路線			
	N システム		効果音のみ	アナウンスのみ
	取締ポイント			
	取締共有ポイント			
	速度警戒ポイント			
	信号無視取締機ポイント			
	過積載取締機ポイント			
	白バイ警戒エリア			
	警察署エリア			
	交番エリア			
	高速道路交通警察隊エリア			
	事故ポイント			
	ヒヤリハット地点			
	SA/PA/HO			
	ハイウェイラジオ受信エリア			
	道の駅 / 海の駅			
	急カーブポイント			
	トンネルポイント			
	分岐・合流ポイント			
	駐車監視エリア			
	逆走お知らせポイント			
	消防署エリア			
	スクールエリア			
	踏切ポイント			
	ゾーン 30			
	冠水エリア			
	ラウンドアバウト			
	県境ポイント		効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス

項　目		OFF（初期設定）	エフェクト１	エフェクト２
無線警報	カーロケ無線	効果音＋アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
	350.1 無線			
	デジタル無線			
	署活系無線			
	ワイド無線			
	取締特小無線			
	警察活動無線			
	警察ヘリテレ無線			
	パトロールエリア			
	新救急無線			
	消防ヘリテレ無線			
	消防無線			
	レッカー無線			
	高速管理車両無線			
	警備無線			
	タクシー無線			

アラーム設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ アラーム設定　詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・レーダー警報およびオービス接近時の警報音をブザー１ / ブザー２ / ブザー３ / ユーザー / ナレーションのいずれかで鳴らすことができます。
・お買い上げ時は、【BZ１】に設定されています。

[BZ１・２・３（ブザー）]....警報音をブザーで鳴らします
[ユーザー]..... 警報音をお好きな音楽データで鳴らします（⇒ P40）
[NA（ナレーション）]..... 警報を音声アナウンスでお知らせします

SA/PA/HO 案内設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ SA/PA/HO 案内設定　詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・サービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシスに併設された給油所、EV 急速充電スタンドの案内を行います。
・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

[OFF] ..... SA/PA/HO の案内のみ行います
[GS] ..... 給油所を案内します
[EV]..... EV 急速充電スタンドを案内します

設定項目

オープニング音設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ オープニング音設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・オープニング効果音を ON / OFF/ ユーザー から選択することができます。（⇒ P40）
・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

操作音設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 操作音設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・操作時の確認音の ON / OFF を設定することができます。
・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

お知らせ設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ お知らせ設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・電源 ON 時のあいさつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンスなどの ON / OFF を設定することができます。
・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンス

状態			アナウンス内容
衛星受信			衛星を受信しました
衛星未受信			衛星を受信できません
起動後、2 時間経過			運転時間が 2 時間になりました そろそろ休憩してください
走行エリア（⇒ P77）の切替アナウンス（オートモード設定時）			（ハイウェイ / シティー / オール）モードに切替えます
あいさつアナウンス	起動時刻	4:00 ～ 9:59	おはようございます
		10:00 ～ 17:59	こんにちは
		18:00 ～ 3:59	こんばんは

アドバイス

走行エリアの切替アナウンスは、すべての切替時にアナウンスを行うものではありません。場所によりアナウンスを行わずに走行エリアの切替のみを行う場合があります。

時報設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 時報設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・時報をボイス＋チャイム / ボイス / チャイム / OFF から選択することができます。
・お買い上げ時は、【ボイス＋チャイム】に設定されています。

アナウンス設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ アナウンス設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・アナウンス音声を男性 / 女性 1 / 女性 2 から選択することができます。
・お買い上げ時は、【女性 1】に設定されています。

おまかせ設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ おまかせ設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・各種警報の設定を一括で変更することができます。（⇒ P62）
・お買い上げ時は、【マニュアル】に設定されています。

表示速度補正設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 表示速度補正設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・表示速度を -10% / -5% / +5% / +10% の範囲で補正する機能です。
・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

正像 / 鏡像切替設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 正像 / 鏡像切替設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・外部入力映像を正像 / 鏡像から選択することができます。
・お買い上げ時は、【正像】に設定されています。

モーションセンサー設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ モーションセンサー設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・モーションセンサー（⇒ P64）の設定を、ON/OFF から選択することができます。
・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

設定項目

セーフモード設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ セーフモード設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・セーフティーウィーク期間中に音声アナウンスと画面表示でお知らせする機能です。
・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

ON.....セーフティーウィーク期間中に電源を入れると音声アナウンスと画面表示でお知らせを行います。
ALL ON.....セーフティーウィーク期間中に電源を入れると音声アナウンスと画面表示でお知らせを行い、おまかせ設定（⇒ P62）が自動的にオールオンモードに変更されます。
OFF.....セーフティーウィーク期間中でも音声アナウンスと画面表示は行いません。おまかせモードまたはマニュアルモードの設定状態を保持します。

セーフティーウィーク	期間（※）	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日～4月15日 ※統一地方選挙のある年は5月11日～5月20日に変更となります。	春の交通安全運動期間です
秋の交通安全運動期間	9月21日～9月30日	秋の交通安全運動期間です
年末年始取締強化運動期間	12月15日～1月5日	年末年始取締強化運動期間です

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

車両総重量設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 車両総重量設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・車両総重量を設定すると、『パワーチェック』画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。
・下記表を参考に自車の車両総重量に近い設定を選択してください。
・お買い上げ時は、【小型車】に設定されています。

設　定	車両総重量の目安
軽自動車	～ 1250kg
小型車	1251 ～ 1750kg
中型車	1751 ～ 2250kg
大型車	2251kg ～

重量を入力して設定する

車検証などに記載されている車両総重量を入力して設定してください。

1. 【入力】をタッチする。

リモコン ◀ / ▶ で選択し、SET で決定する

2. 数字をタッチして車両重量を入力し、【登録】をタッチする。

リモコン VOL+ / VOL− / ◀ / ▶ で選択し、SET で決定する

3. 入力した車両重量が左上の登録重量に表示される。

⚠ 注意

規定外の重量を入力した場合、右記エラー画面が表示されます。
車両重量は 100kg ～ 5000kg の範囲で入力してください。

設定項目

外部入力機器設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 外部入力機器設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・本機と接続する機器を再生機器 / バックカメラ / ドラレコから選択することができます。
・お買い上げ時は、【再生機器】に設定されています。

設定	対象機器	映像切替	音声出力	警報
再生機器	各種映像再生機器等	手動	あり	あり
バックカメラ	バックカメラ、サイドカメラ等	映像入力された際に自動切替	なし	なし
ドラレコ	弊社製ドライブレコーダー	手動	あり	あり

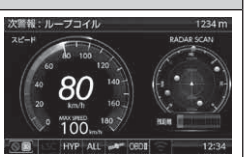
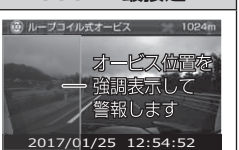
※ 接続方法および詳細は（⇒ P57 ～ 61）を参照してください

オービス連動設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ オービス連動設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・ドライブレコーダーやフロントカメラを接続する場合に使用することで通常時は待機画面表示、オービス警報の際に 1km 手前の警報時点で自動的に外部入力に切替わり、500m から最接近まではオービス位置を赤く強調して表示します。
・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

通常時	オービス警報 1km ※	オービス警報 500m/ 最接近
		

※高速道オービス 2km 警報は、オービス警報表示設定（⇒ P72）の設定内容で警報します。

アドバイス

・オービス以外の警報は、その他警報表示設定（⇒ P74）の設定内容で警報します。
・オービス連動設定を ON に設定していても外部入力信号が無い場合は、オービス警報表示設定（⇒ P72）の設定内容で警報します。
・外部入力機器設定が【ドラレコ】設定時のみ有効となります。

GPS 設定

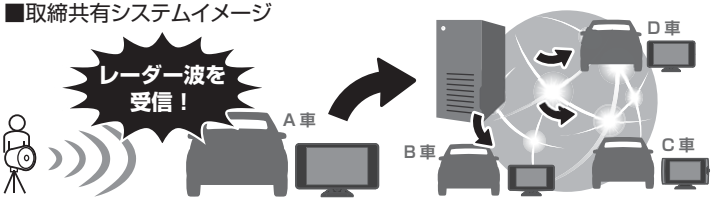
取締共有システム設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 取締共有システム設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・取締りに使用されるレーダー波を受信すると、取締共有データとしてコムテックサーバーへ位置情報をアップロードします。また、取締共有システム搭載製品を使用しているユーザーによって蓄積された取締共有データをダウンロードすることで、レーダー本体で表示、警報を行います。
・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

■取締共有システムイメージ



■画面表示例

取締共有情報がある場合、
レーダースキャン画面上に
アイコンでお知らせします。
また接近すると警報を行います。

アナウンス
この付近　取締共有ポイントがあります。

アドバイス

取締共有データのアップロードやダウンロードを行うには、本体が常にネットワークに接続されている必要があります。モバイルルーターやテザリング機能のあるスマートフォンなどと併せてご使用ください。

設定項目

取得時間設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 取得時間設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・取締共有データを取得する時間を 1 時間 / 2 時間 / 3 時間から選択することができます。
・お買い上げ時は【1 時間】に設定されています。

取得範囲設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 取得範囲設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・取締共有データを取得する範囲を 100km / 150km / 200km から選択することができます。
・お買い上げ時は【100km】に設定されています。

アドバイス

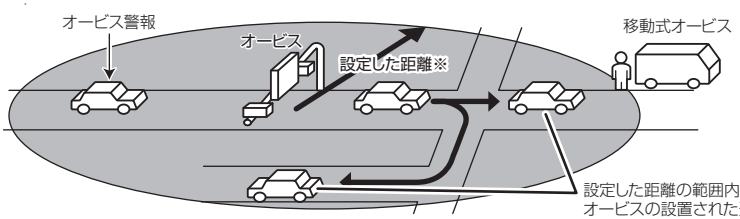
取締共有システム設定が OFF に設定されている場合、取得時間設定、取得範囲設定は表示されません。

W オービス設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ W オービス設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・一般道路上のオービスポイントを通過後、設定した距離の範囲内でオービスの設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。
・オービスポイント通過後の距離は 500m / 1km / 1.5km / OFF から選択することができます。
・お買い上げ時は【500m】に設定されています。



※ OFF・500m・1km・1.5kmのいずれかに設定します。

アナウンス
この先ダブルオービスにご注意ください。

アドバイス

・設定した距離の範囲内で信号などにより停止（5km/h 以下）した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
・オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
・オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行います。

設定項目

速度監視路線設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 速度監視路線設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・オービスポイントの手前であらかじめお知らせします。
・3km / 4km / 5km / OFF から選択する事ができ、お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

アナウンス
この先　高速道　速度監視路線です。

※ 走行エリア（⇒ P77）がシティーモード以外の時に有効です。

アドバイス

トンネルや分岐、合流により、設定した距離前後で案内する場合があります。

取締ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 取締ポイント設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

過去に検問や取締りの事例があるポイントがあらかじめ本機に登録してあり、取締ポイントに接近すると約 200m ～ 1km の間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。

[速度取締り]..... ネズミ捕りなどの取締りをおもに行なっているポイント
[検問取締り]..... 飲酒 / シートベルト / 携帯電話などの取締りをおもに行なっているポイント
[交通取締り]..... 一時停止無視や信号無視などの取締りをおもに行なっているポイント
[その他取締り]..... 上記以外の取締りを行なっているポイント　※高速道路上の取締ポイントはその他取締りとして警報を行います。
[重点取締り]..... 上記取締ポイントが 2 つ重なっている場合に警報
[最重点取締り]..... 上記取締ポイントが 3 つ以上重なっている場合に警報

状況	アナウンス
速度 / 検問 / 交通 /	この先　一般道 [速度 / 検問 / 交通] 取締りにご注意ください。
重点 / 最重点	この先　一般道 [重点 / 最重点] 取締ポイントがあります。ご注意ください。
その他	この先　（ 高速道 / 一般道 ）取締りにご注意ください。
回避	[速度 / 検問 / 交通 / 重点 / 最重点]（※ 1）取締りを回避しました。

※ 1　その他取締り警報時は種別のアナウンスを行いません。

アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

《取締アイコン一覧》

速度・移動式オービス取締り

過積載取締り

飲酒取締り

通行区分違反取締り

シートベルト・携帯電話取締り

右折禁止取締り

一時停止取締り

歩行者用道路徐行違反取締り

信号無視取締り

その他取締り

設定項目

速度警戒ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 速度警戒ポイント設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

高速道路の制限速度が切り替わる場所で制限速度をお知らせします。

アナウンス
この先　制限速度は○○ km です。 [速度超過 / 取締] に　ご注意ください。

※ 走行エリア（⇒ P77）がシティーモード以外の時に有効です。

・全ての場所で案内を行うわけではありません。
・GPS データの更新により、順次対応予定です。

信号無視取締機ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 信号無視取締機ポイント設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

信号無視取締機に接近（約 200m ～ 600m）するとお知らせします。
※信号無視取締機：信号を無視して走行した違反車両の様子を撮影・記録する装置

アナウンス
この先　一般道　信号無視取締機にご注意ください。

※ 走行エリア（⇒ P77）がハイウェイモード以外の時に有効です。

過積載取締機ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 過積載取締機ポイント設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

過積載取締機に接近（約 200m ～ 600m）するとお知らせします。
※過積載取締機：車両の積載量を無視して走行した違反車両を撮影・記録する装置

アナウンス
この先（ 高速道 / 一般道 ）過積載取締機にご注意ください。

白バイ警戒エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 白バイ警戒エリア設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

状況	アナウンス
通常	この先　白バイ取締りにご注意ください。
重点	この付近　白バイ重点警戒エリアです。取締りにご注意ください。

アドバイス

・白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行なったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。
・LSC 機能（⇒ P79）の設定が【ON】で LSC 機能が作動中の場合、白バイ警戒エリアの警報音は LSC 機能によってミュートされますが、白バイ重点警戒エリアの警報は無線による警報のため、ミュートされません。
※ LSC 機能の設定が【ALL ON】で LSC 作動中の場合は、白バイ警戒エリア、白バイ重点警戒エリアともに警報音がミュートされます。

警察署エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 警察署エリア設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス
この付近　警察署があります。

※ 走行エリア（⇒ P77）がハイウェイモード以外の時に有効です。

設定項目

交番エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 交番エリア設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されている交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。

アナウンス
この付近　交番があります。

※ 走行エリア（⇒ P77）がハイウェイモード以外の時に有効です。

高速道路交通警察隊エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 高速道路交通警察隊エリア設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス
この付近　高速道路交通警察隊エリアです。

事故ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 事故ポイント設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されている事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス
この先（高速道／一般道）事故多発地点です。

ヒヤリハット地点設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ ヒヤリハット地点設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されているヒヤリハット地点に接近（約 1km）するとお知らせします。

アナウンス
この先　高速道　ヒヤリハット地点です。 安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア（⇒ P77）がシティーモード以外の時に有効です。

アドバイス

高速道路上の事故が発生しやすい箇所や、運転に注意すべき箇所をヒヤリハット地点として登録しています。

《ヒヤリハットアイコン一覧》

下り坂

長い下り坂

急な下り坂

右カーブ

左カーブ

連続カーブ

急カーブ

トンネル、橋梁

分岐合流

事故多発地点

渋滞多発地点

重大事故発生地点

わき見、居眠り注意

凍結、降雪時注意

その他注意

設定項目

急カーブ設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 急カーブ設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されている急カーブ付近に接近(約300m)すると、お知らせします。

アナウンス
この先　高速道（※1）急カーブです。

※　走行エリア（⇒P77）がシティーモード以外の時に有効です。
※1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

・全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

トンネルポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ トンネルポイント設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。

アナウンス
この先　高速道（※ 1）トンネルがあります。

※　走行エリア（⇒P77）がシティーモード以外の時に有効です。
※1 トンネルの状況に応じて、長い、連続する のいずれかをアナウンスします。

・全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

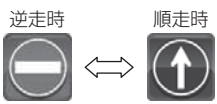
逆走お知らせ設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 逆走お知らせ設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や、入口から本線に合流しようとすると、お知らせします。

アナウンス
逆走注意　進行方向をご確認ください。

≪出入口が別方向の場合≫	アイコン
サービスエリアなどで停車後、サービスエリアなどの入口に向かって 20km/h 以上で走行（逆走）すると警報を行います。逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。 ※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった場合、警報画面の標識イラスト部分が切替わります。	
≪出入口が同じ方向の場合≫	アイコン
サービスエリアなどで停車した時に警報を行います。 その後発進し、20km/h 以上になった場合に、再度警報を行います。	

逆走お知らせ警報とオービス警報が重なる場所ではオービス警報が優先されるため、逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。

※ 走行エリア（⇒ P77）および LSC の設定（⇒ P79）に関わらず、警報を行います。

設定項目

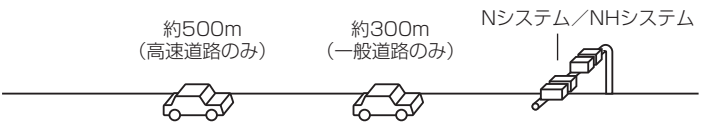
N システム /NH システム設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ N システム設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

N システム /NH システムポイントに接近するとお知らせします。

※ 対向車線上の N システム／ NH システムへの警報は行いません。
※ 衛星からの測位信号が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。
※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。



アナウンス
この先（ 高速道 一般道 ）N システムがあります。

警報を行う距離は、対象とする N システム／ NH システムからの直線距離です。道路の高低差やカーブの大きさなどによっては、実際の走行距離と異なる場合があります。

ハイウェイラジオ設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ ハイウェイラジオ設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

ハイウェイラジオ受信可能エリアに接近するとお知らせします。

アナウンス
この先　高速道　ハイウェイラジオ受信エリアがあります。

※ 走行エリア（⇒ P77）がシティーモード以外の時に有効です。

SA/PA/HO 設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ SA/PA/HO 設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・本機に登録されているサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスに接近（約 2km）するとお知らせします。

状況	アナウンス
SA	この先　高速道　サービスエリアがあります。
PA	この先　高速道　パーキングエリアがあります。
HO	この先　高速道　ハイウェイオアシスがあります。

※ 走行エリア（⇒ P77）がシティーモード以外の時に有効です。

■ SA/PA/HO 案内設定

機能設定の SA/PA/HO 案内設定（⇒ P83）を【GS】または【EV】に設定すると、併設されている給油所または EV 急速充電スタンドをお知らせします。

状況	アナウンス
GS 設定時	この先　高速道　給油所が併設された ※ 1 があります。※ 2
EV 設定時	この先　高速道　EV 急速充電スタンドが併設された ※ 1 があります。

※ 1 サービスエリア / パーキングエリア / ハイウェイオアシスのいずれかを案内します。
※ 2 営業時間中の給油所のみお知らせを行います。

■ 次に給油可能な給油所まで 50km 以上離れている場合

状況	アナウンス
GS 設定時	この先しばらく給油所はありません。燃料切れにご注意ください。

ジャンクションを挟む場合など、全ての給油所・EV 急速充電スタンドを案内するわけではありません。

設定項目

道の駅 / 海の駅設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 道の駅 / 海の駅設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されている道の駅や、海の駅付近に接近（約 1 km）するとお知らせします。

状況	アナウンス
道の駅	この付近　一般道　道の駅があります。
海の駅	この付近　一般道　海の駅があります。

※ 走行エリア（⇒ P77）がハイウェイモード以外の時に有効です。

県境設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 県境設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

県境付近に接近（約 1 km）すると、都道府県をお知らせします。

アナウンス
この先（※ 1）です。

※ 1　都道府県をアナウンスします。

全ての県境で警報するわけではありません。また、山間部やトンネル出口付近など、衛星の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。

分岐 / 合流設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 分岐 / 合流設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されている分岐合流付近に接近(約500m)すると、お知らせします。

状況	アナウンス
分岐	この先　高速道　分岐があります。
合流	この先　高速道　合流があります。

※ 走行エリア（⇒ P77）がシティーモード以外の時に有効です。

・全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO・インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
・ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。
・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

駐車監視エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 駐車監視エリア設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に、弊社調査による監視(駐禁)エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせします。

アナウンス
駐車監視エリアです。

※ 走行エリア（⇒ P77）がハイウェイモード以外の時に有効です。
※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内のアイコン表示部（⇒ P24）に「駐禁アイコン」が表示されます。

・全ての駐車監視エリアで警報するわけではありません。
・衛星の受信状況により実際の駐車監視エリアと異なる場所で警報することがあります。

設定項目

ゾーン 30 設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ ゾーン 30 設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

各警察より発表されるゾーン 30 が登録されています。ゾーン 30 付近に接近するとお知らせします。

アナウンス
この付近　ゾーン 30 です。安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア（⇒ P77）がハイウェイモード以外の時に有効です。
※ ゾーン 30 内を走行中は、待機画面内のアイコン表示部（⇒ P24）に「ゾーン 30 アイコン」が表示されます。

・全てのゾーン 30 で警報するわけではありません。
・衛星の受信状況により実際のゾーン 30 と異なる場所で警報することがあります。

アドバイス

ゾーン 30 とは
生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的として、区域（ゾーン）を定めて時速 30 キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路対策です。

スクールエリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ スクールエリア設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・本機に登録されている幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校付近を 7:00 ～ 9:00、12:00 ～ 18:00 に接近（約 200m）するとお知らせします。
・幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校それぞれの動作を ON/OFF から選択することができます。

※ 土曜日、日曜日は警報を行いません。

アナウンス
この付近　スクールエリアです。安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア（⇒ P77）がハイウェイモード以外の時に有効です。

消防署エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 消防署エリア設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されている消防署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス
この付近　消防署があります。

※ 走行エリア（⇒ P77）がハイウェイモード以外の時に有効です。

踏切ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 踏切ポイント設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されている踏切付近に接近（約 200m）するとお知らせします。

アナウンス
この先　踏切があります。

※ 走行エリア（⇒ P77）がハイウェイモード以外の時に有効です。

冠水エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 冠水エリア設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されている冠水エリア付近に接近（約 100m）するとお知らせします。

アナウンス
この先　冠水エリアがあります。

※ 走行エリア（⇒ P77）がハイウェイモード以外の時に有効です。

設定項目

ラウンドアバウト設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ ラウンドアバウト設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

本機に登録されているラウンドアバウトに接近（約 100m）するとお知らせします。

アナウンス
この付近　ラウンドアバウトがあります。 進行方向をご確認ください。

※ 走行エリア（⇒ P77）がハイウェイモード以外の時に有効です。

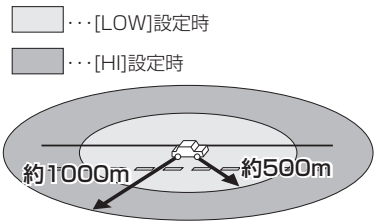
誤警報キャンセルエリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 誤警報キャンセルエリア設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

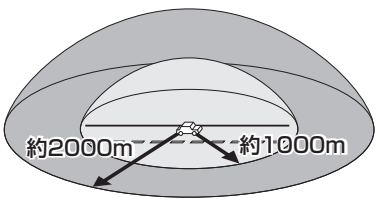
レーダー波の誤警報を行う地点をあらかじめ本機に登録してあり、誤警報キャンセルエリア内でレーダー波を受信した際に、自動的にミュートを行う機能です。

無線設定

- 本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定することができます。
- 下図の受信感度 (距離) は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。



カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、警察活動、警備、タクシーの各無線



警察/消防ヘリテレ無線

⚠ 注意

- **放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤作動する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。**
- **使用状況、走行状態、製品取付位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。**

設定項目

カーロケ無線設定（カー・ロケーター・システム）

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ カーロケ無線設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

緊急車両に装備された GPS 受信機より算出された位置データを、各本部の車両管理センターへ定期的に送信する無線です。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス
遠い	カーロケ無線を受信しました。
近い	カーロケ無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	カーロケ無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。
回避	カーロケ無線を回避しました。

⚠ 注意

- **カー・ロケーター・システムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。**
- **緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。**
- **緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わないため、本製品での受信はできません。**

※ カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケーター無線を受信できません。

※ カーロケーターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承願います。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター無線の警報ができません。

350.1MHz 無線設定（取締用連絡無線）

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 350.1MHz 無線設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

取締用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締りなどで使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。

アナウンス
～通話音声（デジタル信号はノイズ）～　350.1 無線を受信しました。

デジタル無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ デジタル無線設定 詳しい設定操作は P66 を参照ください。

各警察本部と移動局（緊急車両など）とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス
遠い	デジタル無線を受信しました。
近い	デジタル無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	デジタル無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。

設定項目

署活系無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 署活系無線設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。

アナウンス
署活系無線を受信しました。

ワイド無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ ワイド無線設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。

状況	アナウンス
遠い	ワイド無線を受信しました。
近い	ワイド無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。
接近	ワイド無線を受信しました。接近する緊急車両にご注意ください。

取締特小無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 取締特小無線設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

シートベルト、一旦停止など取締現場では通常 350.1MHz 無線を使用しますが、取締りの連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

アナウンス
～通話音声～　取締特小無線を受信しました。

警察活動無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 警察活動無線設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。

アナウンス
警察活動無線を受信しました。

パトロールエリア設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ パトロールエリア設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

アナウンス
パトロールエリアです。ご注意ください。

アドバイス

・受信感度の調整はありません。カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。
・必ず検問、取締りなどを行なっているとは限りません。

設定項目

警察／消防ヘリテレ無線設定

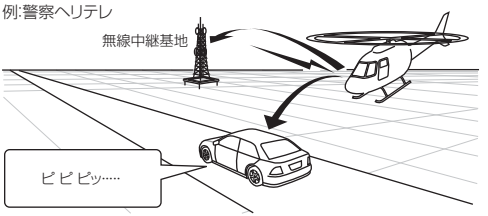
メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 警察ヘリテレ無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 消防ヘリテレ無線設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

・警察ヘリテレは主に事件・事故などの情報収集、取締りなどの時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。
・消防ヘリテレは火事などの事故処理や連絡用として使われています。

例:警察ヘリテレ



※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていないため、本製品では受信できないことがあります。
※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。
※送信電波の中継基地周辺ではヘリコプターの接近に関わらず受信することがあります。(警察ヘリテレのみ)

受信種類	アナウンス
警察ヘリテレ	～通話音声～　警察ヘリテレ無線を受信しました。
消防ヘリテレ	～通話音声～　消防ヘリテレ無線を受信しました。

新救急無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 新救急無線設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

アナウンス
～通話音声～　新救急無線を受信しました。

消防無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 消防無線設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。

アナウンス
～通話音声～　消防無線を受信しました。

レッカー無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ レッカー無線設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般の業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス
～通話音声～　レッカー無線を受信しました。

高速管理車両無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 高速管理車両無線設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用します。

アナウンス
～通話音声～　高速管理車両無線を受信しました。

警備無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 警備無線設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

各地の警備会社が使用する無線です。

アナウンス
～通話音声～　警備無線を受信しました。

タクシー無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ タクシー無線設定

詳しい設定操作は P66 を参照ください。

各地のタクシー会社が使用する無線です。

アナウンス
～通話音声～　タクシー無線を受信しました。

無線 LAN 機能を使用する

無線 LAN 接続

別売オプションの無線 LAN 内蔵 SDHC カードを使用することで、無線 LAN やスマートフォン、モバイルルーターに接続して各種データのダウンロードや取締共有機能を使用することができます。

※ 無線 LAN 設定は、対応 SD カードを使用した場合に有効となります。

使用方法

あらかじめ本体にセットされている SD カードと、無線 LAN 内蔵 SDHC カードを入れ替えます。（⇒ P21）

※無線 LAN 内蔵 SDHC カードは機種によってデータが異なります。お手持ちの製品用の無線 LAN 内蔵 SDHC カードをお買い求めください。

無線 LAN 機能の ON/OFF

1. メインメニューから無線 LAN 設定を開き、【無線 LAN ON/OFF】を選択します。

リモコン [VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

2. 【ON】を選択します。

リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

アドバイス

無線 LAN 機能を ON に設定し、接続先を設定した状態で起動すると、設定済みのネットワークを検出した場合は自動的に接続し、データのダウンロードを行います。

接続先の設定

アクセスポイントの一覧から接続したいネットワークを選択する方法と、WPS を使用する方法の 2 種類の接続方法があります。

接続先を手動で設定する

1. メインメニューから無線 LAN 設定を開き、【接続設定】を選択します。

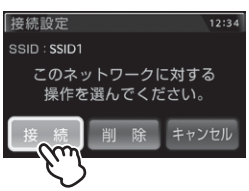
リモコン [VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

2. 表示された一覧からアクセスポイントを選択します。

リモコン [VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

3. 接続確認画面が表示されます。
選択したアクセスポイントに接続する場合は【接続】を選択します。

※アクセスポイントを選択し直す場合は【キャンセル】を選択してください。



リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

4. パスワードを入力後【接続】を選択します。

※パスワードは最大 64 文字、入力文字種は画面左下の【abc】/【#+=】/【123】/【ABC】で切替えることができます。(アルファベット大文字 / 小文字、数字、記号)

5. 無線 LAN 接続中は、待機画面のアイコン表示エリアにアイコンで表示します。

アドバイス

- ネットワーク名に日本語が含まれる場合は正常に表示されず本製品と接続できない場合があります。英数記号のネットワーク名に変更してご使用ください。
- 既にアクセスポイントに接続している状態で【接続設定】を選択した場合は、接続しているアクセスポイントの情報が表示されます。
- 非公開のアクセスポイントには接続できません。

無線 LAN 接続機能を使用する

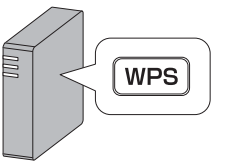
接続先を自動で設定する

1. 無線 LAN 設定から【接続設定】を選択後、アクセスポイントの一覧画面下部の【WPS】を選択します。

リモコン ▲VOL+ / ▼VOL− / ◀ / ▶ で選択し、SET で決定する

2. 無線LANルーターのWPS ボタンを操作します。

※接続処理中にキャンセルする場合は本体の電源を OFF → ON して再起動してください。
※無線 LAN ルーターの操作方法、WPS 機能については、各無線 LAN ルーターの取扱説明書をご確認ください。



3. 無線 LAN 接続中は、待機画面のアイコン表示エリアにアイコンで表示します。

接続先を削除する

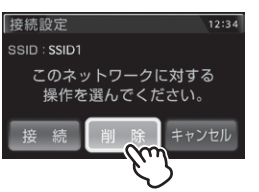
1. 無線 LAN 設定から【接続設定】を選択します。

リモコン ▲VOL+ / ▼VOL− / ◀ / ▶ で選択し、SET で決定する

2. 表示されたアクセスポイントの一覧から削除したいアクセスポイントを選択します。

リモコン ▲VOL+ / ▼VOL− / ◀ / ▶ で選択し、SET で決定する

3. 【削除】を選択後、確認画面が表示されます。削除する場合は【削除】を選択します。



リモコン ◀ / ▶ で選択し、SET で決定する

アドバイス

無線 LAN 接続中は、【接続設定】を選択すると無線 LAN 情報画面が表示されます。【別のネットワークに接続する】を選択することで、アクセスポイント一覧画面を表示することができます。

データのダウンロード

・データのダウンロード中は警報を行いません。
・データのサイズによりダウンロードに時間がかかる場合があります。
・ダウンロード中に本体の電源を切ったり SD カードを抜いたりすると、システムデータが破損する場合があります。

各種データのダウンロード

例：GPS データをダウンロードする

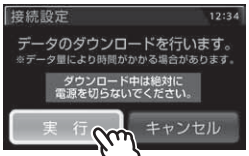
1. メインメニューから無線 LAN 設定を開き、【データダウンロード】を選択します。

リモコン [VOL+]/[VOL-]/[‹]/[›] で選択し、[SET]で決定する

2. 【GPS データ】を選択します。

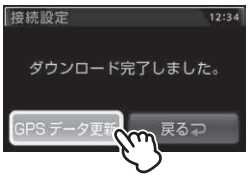
リモコン [‹]/[›] で選択し、[SET]で決定する

3. 確認画面で【実行】を選択するとダウンロードが始まります。



リモコン [‹]/[›] で選択し、[SET]で決定する

4. ダウンロード完了後はデータ更新を行なってください。
※ GPS データのみ更新が必要です



アドバイス

SD カードがロックされている場合、データのダウンロードを行うことはできません。ロックを解除した状態でご使用ください。

無線 LAN 接続機能を使用する

ダウンロード設定

・GPS データ / 公開取締情報は、データのダウンロード方法を自動ダウンロードまたは手動ダウンロードから選択できます。
・自動ダウンロードに設定し、設定した接続先に接続可能な場合は、起動後にネットワークに接続したタイミングでダウンロードを行います。

1. 無線 LAN 設定から【ダウンロード設定】を選択、ダウンロード方法を変更したいデータを【自動ダウンロード】/【手動ダウンロード】から選択します。

リモコン [VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

スマートフォンで本体設定を変更する

本体とスマートフォンが同じ無線 LAN に接続、またはスマートフォンのテザリング機能を使用している場合、スマートフォンから本体の設定変更を行うことができます。
※ QR コードが読み取れるアプリケーションが必要です

手順

1. 無線 LAN 設定から【設定用 QR コード】を選択します。

リモコン [VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

2. 表示された QR コードをスマートフォンで読み取り、本体の設定変更ページを開きます。

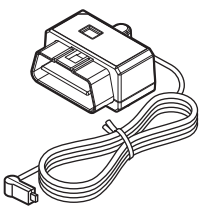
3. 設定を変更し、スマートフォン画面上の【レーダーへデータを送信】をタップすると本体の設定を変更することができます。
※設定用 QR コード画面以外ではレーダーへデータを送信できません。

OBD Ⅱアダプター（オプション）を使用する

OBD Ⅱアダプターを使用し、取付ける

別売オプションの「OBD Ⅱアダプター」を使用することで、待機画面に車両の OBD Ⅱ情報を表示させたり、トンネル内などの衛星からの信号を受信できないような場所でも、OBD Ⅱからの速度情報により、速度表示や正確な警報を行うことができるようになります。

OBD Ⅱアダプター



OBD Ⅱアダプターを接続する際は、ディップスイッチの設定が必要です。ディップスイッチの設定方法は OBD Ⅱアダプターの取扱説明書をご確認ください。
また、『対応車両』および『車種別のディップスイッチの設定内容』は OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。

● OBD Ⅱとは

On-Board Diagnostics Ⅱの略称で、車載式故障診断システムのことを言います。車両のコネクターより車両のエラーコード（本製品では表示を行いません）の他、車速や回転数等の情報を車両のセンサーから得ることができます。

● OBD Ⅱアダプターの種類

本製品は、OBD2-R1 と OBD2-R2 のどちらも使用することができますが、一部の項目は OBD2-R1 では表示できません。（⇒ P127）

⚠ 注意

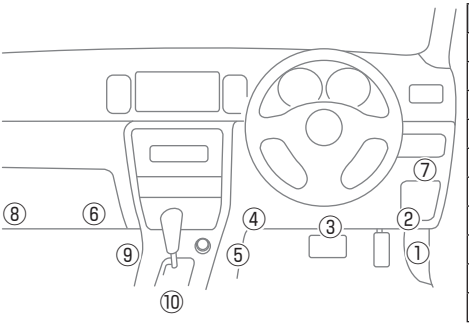
- **OBD Ⅱアダプターは適合する車両のみ接続できます。また、OBD Ⅱアダプターを接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目があります。詳しくは弊社ホームページの OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。**
- **適合車両の場合でも、各種警告灯が点灯する場合や、装着している電装品によってはレーダー本体または車両機能が正常に動作しない場合があります。（車両 OBD に接続する他の電装品、一部ディーラーオプションのセキュリティシステムなど）**
- **弊社対応製品のみ接続することができます。その他の製品に接続して発生した製品の故障、破損などに関しては一切責任を負いません。**

アドバイス

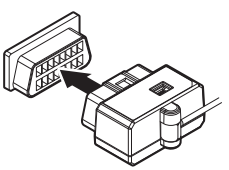
- 車両により、キー OFF 後に再度本製品の電源が ON になる場合がありますが、異常ではありません。しばらくすると電源は OFF になります。
- 初めて OBD Ⅱアダプターの接続を行なった際、車両によっては本製品が起動するまでに数秒～数分かかる場合があります。
- ACC ON ではレーダーの電源は入りません。

OBD Ⅱアダプター（オプション）を使用する

車両 OBD Ⅱコネクター位置



番号	場所
①	アクセルペダル脇
②	運転席足元右側
③	運転席足元中央
④	運転席足元左側
⑤	センターコンソール右側
⑥	助手席足元右側
⑦	ステアリング右脇パネル裏側
⑧	助手席足元左側
⑨	センターコンソール左側
⑩	センターコンソール下



上記①～⑩の位置で車両 OBD Ⅱコネクターを探して接続を行なってください。
車両によってはカバーが付いていたり、コンソール内に存在する場合があります。

⚠ 警告

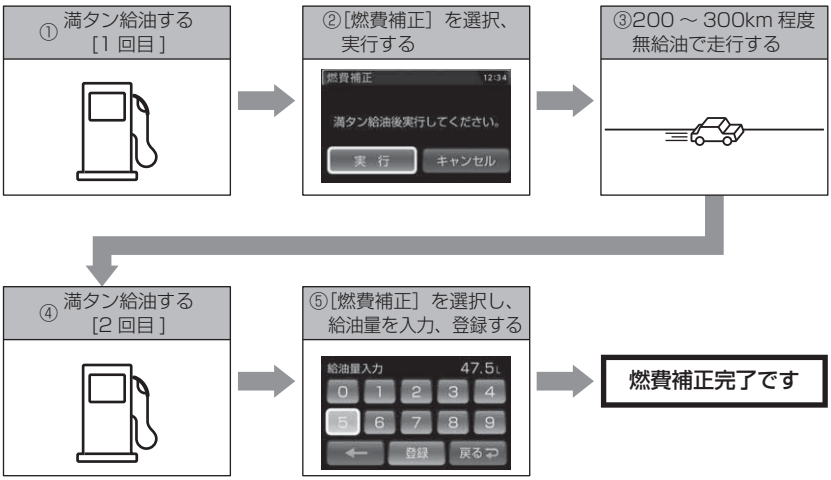
- アクセルやブレーキなどのペダル操作や、ハンドル操作などの運転操作の妨げになるような配線は行わないでください。事故や怪我の原因となります。
- ドアや車両金属部などに挟み込まないように配線を行なってください。

⚠ 注意

- 車両 OBD Ⅱコネクターにカバーが付いている場合、OBD Ⅱアダプターを取付けることにより、カバーが閉まらなくなることがあります。
- OBD Ⅱアダプターを接続する際は、必ずキーを抜いた状態、または車両電源が OFF の状態で行なってください。故障の原因となります。

燃費情報を補正する

車両の燃費と本製品に表示される燃費情報に差がある場合、『燃費補正』を行うことで燃費計算を補正し、より正確な燃費情報を表示することができます。



- **実際の走行距離および給油量から計算した燃費と、本製品の燃費情報は、計算が異なるため必ず一致するものではありません。**
- **車両によって燃費情報を表示できない車両があります。詳しくは弊社ホームページの OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。**

アドバイス

ご購入後初めて補正を行なった場合、補正するまでの燃費情報などは初期値の燃費係数により算出されているため、『OBD Ⅱデータの初期化（⇒ P126)』を行うことをお勧めします。
『OBD Ⅱデータの初期化』を行なっても補正された燃費係数は初期化されないため、より実測に近い生涯燃費の値が表示されます。

OBD Ⅱアダプター（オプション）を使用する

補正方法

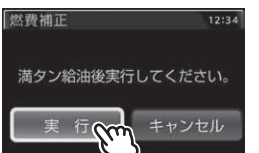
1. 満タン給油します。

2. OBD Ⅱ設定メニューを開き、【燃費補正】をタッチします。

   リモコン ▲VOL+ / ▼VOL− / ◀ / ▶ で選択し、SET で決定する

3. 確認画面で【実行】をタッチします。

   リモコン SET で決定する



4. 無給油で 200 ～ 300km 程度走行後、満タン給油します。

5. OBD Ⅱ設定メニューを開き、再度【燃費補正】をタッチします。

   リモコン ▲VOL+ / ▼VOL− / ◀ / ▶ で選択し、SET で決定する

6. 【給油量入力】をタッチします。

   リモコン ◀ / ▶ で選択し、SET で決定する

   ・燃費補正をやり直す場合は【最初からやり直す】を選択してください。

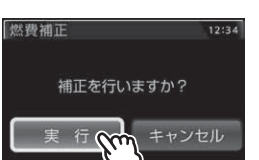
7. 数字をタッチして 4. の給油量を入力し、【登録】をタッチします。

   リモコン ▲VOL+ / ▼VOL− / ◀ / ▶ で選択し、SET で決定する

8. 確認画面で【実行】をタッチすることで補正完了です。

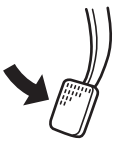
   リモコン SET を短押しする

   ※キャンセルする場合は、ROAD を短押しする



スロットルタイプを設定する

車両により、アクセルを踏んだ時にスロットル開度の数値が下がる場合があります。その場合、スロットルタイプの設定を行なってください。



アクセルを踏んだ時に

●数値が上がり、針が時計周りに動く場合は【ノーマル】に設定

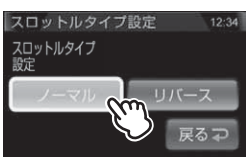
●数値が下がり、針が反時計周りに動く場合は【リバース】に設定

設定方法

1. OBD Ⅱ設定メニューを開き、【スロットルタイプ】をタッチします。

リモコン [VOL+] / [VOL-] / [‹] / [›] で選択し、[SET]で決定する

2. 【ノーマル】または【リバース】を選択します。



リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET]で決定する

3. 【戻る】を**長押し**して待機画面に戻ります。

リモコン [ROAD] を**長押し**で待機画面に戻る

・【戻る】をタッチ（リモコンでは [ROAD] を短押し）すると一つ前の画面に戻ります。
・続けて別項目を設定することもできます。

OBD Ⅱアダプター（オプション）を使用する

ハイブリッド車の出力表示を補正する

ハイブリッド車の表示項目において、表示されている数値と実際の数値が著しく異なる場合に、表示する数値の補正を行う事ができます。
※ OBD2-R2 をトヨタハイブリッド車で使用した場合の一部項目のみが対象です。
詳しくは表示項目詳細（⇒P127～130）をご確認ください。

設定方法

1. OBD Ⅱ設定メニューを開き、
【ハイブリッドパワー補正】をタッチします。

リモコン [VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で選択し、
[SET] で決定する

2. 補正値を選択します。

リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

3. 【戻る】を**長押し**して待機画面に戻ります。

リモコン [ROAD] を**長押し**で待機画面に戻る

・【戻る】をタッチ（リモコンでは [ROAD] を短押し）すると一つ前の画面に戻ります。
・続けて別項目を設定することもできます。

累積データを初期化する

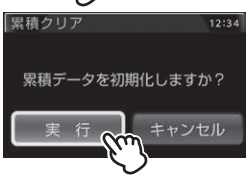
各表示項目の累積数値に関するデータのみ初期化します。
※『平均燃費』および表示項目のタイトルに『累積』と付いている項目が対象です。
詳しくは表示項目詳細（⇒ P127 ～ 130）をご確認ください。

手順

1. OBD Ⅱ設定メニューを開き、【累積クリア】をタッチします。

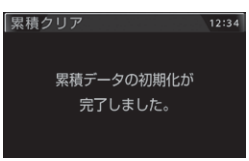
リモコン [VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で選択し、[SET]で決定する

2. 確認画面で【実行】をタッチします。



リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET]で決定する

3. 効果音と画面表示がされれば初期化完了です。



OBD Ⅱアダプター（オプション）を使用する

OBD Ⅱデータを初期化する

OBD Ⅱデータすべてを初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。

アドバイス

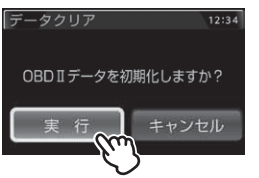
・補正した燃費係数は初期化されません。
・補正した燃費係数やレーダー本体の設定、登録したポイントなど本製品のすべてのデータを初期化する場合は、オールリセット（⇒P138）を行なってください。

手順

1. OBD Ⅱ設定メニューを開き、【データクリア】をタッチします。

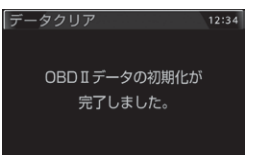
リモコン VOL+ / VOL− / ‹ / › で選択し、SET で決定する

2. 確認画面で【実行】をタッチします。



リモコン ‹ / › で選択し、SET で決定する

3. 効果音と画面表示がされれば初期化完了です。



表示項目詳細

付属のシガープラグコードを使用して接続した場合と、別売オプションのOBD Ⅱアダプター（OBD2-R1/OBD2-R2）を使用して接続した場合で、表示できる項目が異なります。

● 項目アイコン内容

OBDⅡ：OBD Ⅱアダプター（OBD2-R1/OBD2-R2）接続時のみ表示を行います。
HYBRID：OBD2-R2 および対応車両接続時のみ表示を行います。対応車両につきましては、弊社ホームページの OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。

● クリアタイプ記号内容

△：電源 ON/OFF にて初期化
○：【累積クリア】および【データクリア】にて初期化
☆：【データクリア】にて初期化

項目		クリアタイプ	単位	内容
001	デジタル時計	—	時分	現在の時間をデジタル表示
002	アナログ時計 ※1	—	時分	現在の時間をアナログ表示
003	カレンダー	—	年月日	現在の日付を表示
004	スピード	—	km/h	現在の車速を表示
005	コンパス	—	°	自車の進行方向を表示
006	標高	—	m	現在地の標高を表示
007	車両電圧	—	V	車両の電圧を表示
008	衛星受信数	—	基	衛星の受信数および位置を表示
009	レーダースキャン	—	—	自車位置と取締ポイントの位置関係を表示
010	ドライブインフォ	—	km/h	速度の変化をグラフで表示
011	パワーチェック	—	PS	現在の馬力を表示
012	G モニター	—	G	G センサーの動きを表示
013	傾斜計	—	°	車両の傾斜を表示
014	瞬間燃費 OBDⅡ	—	km/l	現在の燃費
015	平均燃費 OBDⅡ	○	km/l	[今回燃費] の累積平均値
016	今回燃費 OBDⅡ	△	km/l	電源 ON から現在までの平均の燃費
017	生涯燃費 OBDⅡ	☆	km/l	[今回燃費] の総累積平均値
018	一般道平均燃費 OBDⅡ ※2	△	km/l	一般道での平均燃費
019	高速道平均燃費 OBDⅡ ※2	△	km/l	高速道での平均燃費
020	移動平均燃費 OBDⅡ	△	km/l	走行中の平均燃費（アイドリング時を除いた平均燃費）
021	燃料流量 OBDⅡ	—	ml/m	現在の燃料流量
022	平均燃料流量 OBDⅡ	△	ml/m	電源 ON から現在までの [燃料流量] の平均値
023	最大燃料流量 OBDⅡ	△	ml/m	電源 ON から現在までの [燃料流量] の最大値
024	消費燃料 OBDⅡ	△	L	電源 ON から現在までの消費燃料
025	生涯消費燃料 OBDⅡ	☆	L	[消費燃料] の総累積値
026	インジェクション噴射率 OBDⅡ	—	%	インジェクターからの燃料噴射率
027	インジェクション噴射時間 OBDⅡ	—	ms	インジェクターからの燃料噴射時間

付録

項目		クリアタイプ	単位	内容
028	回転数 OBDⅡ	—	rpm	エンジン回転数
029	平均回転数 OBDⅡ	△	rpm	[回転数] の平均値
030	最高回転数 OBDⅡ	△	rpm	[回転数] の最高値
031	スロットル開度 OBDⅡ ※ 3	—	%	現在のスロットル開度
032	平均スロットル開度 OBDⅡ	△	%	[スロットル開度] の平均値
033	最高スロットル開度 OBDⅡ	△	%	[スロットル開度] の最高値
034	エンジン水温 OBDⅡ	—	℃	エンジン冷却水温度
035	最高エンジン水温 OBDⅡ	△	℃	[エンジン水温] の最高値
036	吸気温度 OBDⅡ	—	℃	エンジン吸入空気温度
037	最高吸気温度 OBDⅡ	△	℃	[吸気温度] の最高値
038	外気温度 OBDⅡ ※ 4	—	℃	車外の気温
039	最高外気温度 OBDⅡ	△	℃	[外気温度] の最高値
040	点火時期 OBDⅡ	—	°	エンジン点火プラグの点火時期
041	MAF(エンジン吸気流量) OBDⅡ	—	g/s	エンジン吸入空気量
042	インマニ圧 (相対圧) OBDⅡ ※ 5	—	kpa	インマニ相対圧を表示
043	最高インマニ圧 (相対圧) OBDⅡ	△	kpa	[インマニ圧 (相対圧)] の最高値
044	インマニ圧 (絶対圧) OBDⅡ ※ 6	—	kpa	インマニ絶対圧を表示
045	最高インマニ圧 (絶対圧) OBDⅡ	△	kpa	[インマニ圧 (絶対圧)] の最高値
046	ブースト圧 (相対圧) OBDⅡ ※ 5	—	kpa	ブースト絶対圧を表示
047	最高ブースト圧 (相対圧) OBDⅡ	△	kpa	[ブースト圧 (絶対圧)] の最高値
048	ブースト圧 (絶対圧) OBDⅡ ※ 6	—	kpa	ブースト絶対圧を表示
049	最高ブースト圧 (絶対圧) OBDⅡ	△	kpa	[ブースト圧 (絶対圧)] の最高値
050	アイドリング時間	△	時分	電源 ON で停車している時間
051	アイドリング比率	△	%	電源 ON から現在までのアイドリング時間の比率
052	アイドリングストップ時間 OBDⅡ	△	時分秒	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計時間
053	アイドリングストップ回数 OBDⅡ	△	回	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計回数
054	アイドリングストップ比率 OBDⅡ	△	%	電源 ON から現在までのアイドリングストップ時間の比率
055	累積アイドリングストップ時間 OBDⅡ	○	時間	[アイドリングストップ時間] の累積値
056	累積アイドリングストップ回数 OBDⅡ	○	回	[アイドリングストップ回数] の累積値
057	走行距離	△	km	電源 ON から現在までの走行距離
058	累積走行距離	○	km	[走行距離] の累積値
059	生涯走行距離	☆	km	[走行距離] の総累積値
060	運転時間	△	時分	電源 ON から現在までの時間
061	累積運転時間	○	時間	[運転時間] の累積値
062	生涯運転時間	☆	時間	[運転時間] の総累積値
063	走行時間	△	時分	電源 ON から現在までの 1km/h 以上で走行している時間
064	累積走行時間	○	時間	[走行時間] の累積値
065	生涯走行時間	☆	時間	[走行時間] の総累積値
066	平均速度	△	km/h	電源 ON から現在までの平均速度
067	累積平均速度	○	km/h	[平均速度] の累積平均値
068	生涯平均速度	☆	km/h	[平均速度] の総累積平均値
069	一般道平均速度 ※ 2	△	km/h	電源 ON から現在までの一般道平均速度

項目		クリアタイプ	単位	内容
070	累積一般道平均速度	○	km/h	[一般道平均速度] の累積平均値
071	生涯一般道平均速度	☆	km/h	[一般道平均速度] の総累積平均値
072	高速道平均速度 ※ 2	△	km/h	電源 ON から現在までの高速道平均速度
073	累積高速道平均速度	○	km/h	[高速道平均速度] の累積平均値
074	生涯高速道平均速度	☆	km/h	[高速道平均速度] の総累積平均値
075	最高速度	△	km/h	電源 ON から現在までの最高速度
076	5 秒速度	△	km/h	0km/h から加速して 5 秒後の走行速度
077	平均 5 秒速度	△	km/h	[5 秒速度] の平均値
078	最高 5 秒速度	△	km/h	[5 秒速度] の最高値
079	60 秒速度	△	km/h	0km/h から加速して 60 秒後の走行速度
080	平均 60 秒速度	△	km/h	[60 秒速度] の平均値
081	最高 60 秒速度	△	km/h	[60 秒速度] の最高値
082	0-20km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 20km/h までにかかった時間
083	0-20km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-20km/h 加速時間] の平均値
084	0-20km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-20km/h 加速時間] の最短値
085	0-40km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 40km/h までにかかった時間
086	0-40km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-40km/h 加速時間] の平均値
087	0-40km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-40km/h 加速時間] の最短値
088	0-60km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 60km/h までにかかった時間
089	0-60km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-60km/h 加速時間] の平均値
090	0-60km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-60km/h 加速時間] の最短値
091	0-80km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 80km/h までにかかった時間
092	0-80km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-80km/h 加速時間] の平均値
093	0-80km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-80km/h 加速時間] の最短値
094	0-100km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 100km/h までにかかった時間
095	0-100km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-100km/h 加速時間] の平均値
096	0-100km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-100km/h 加速時間] の最短値
097	0-20km/h 走行時間	△	時分秒	1km/h ～ 19km/h で走行している時間の合計
098	20-40km/h 走行時間	△	時分秒	20km/h ～ 39km/h で走行している時間の合計
099	40-60km/h 走行時間	△	時分秒	40km/h ～ 59km/h で走行している時間の合計
100	60-80km/h 走行時間	△	時分秒	60km/h ～ 79km/h で走行している時間の合計
101	80-100km/h 走行時間	△	時分秒	80km/h ～ 99km/h で走行している時間の合計
102	100km/h 以上 走行時間	△	時分秒	100km/h 以上で走行している時間の合計
103	0-20km/h 走行比率	△	%	1km/h ～ 19km/h で走行している時間の比率
104	20-40km/h 走行比率	△	%	20km/h ～ 39km/h で走行している時間の比率
105	40-60km/h 走行比率	△	%	40km/h ～ 59km/h で走行している時間の比率
106	60-80km/h 走行比率	△	%	60km/h ～ 79km/h で走行している時間の比率
107	80-100km/h 走行比率	△	%	80km/h ～ 99km/h で走行している時間の比率
108	100km/h 以上 走行比率	△	%	100km/h 以上で走行している時間の比率
109	0-400 m到達時間 ※ 7	△	時分秒	停車状態から 400 m到達までにかかった時間
110	0-400 m最短到達時間	△	時分秒	[0-400 m到達時間] の最短時間
111	0-1000 m到達時間 ※ 7	△	時分秒	停車状態から 1000 m到達までにかかった時間

付録

	項目	クリアタイプ	単位	内容
112	0-1000 m最短到達時間	△	時分秒	[0-1000 m到達時間] の最短時間
113	1000m　LapTime	△	時分秒	電源 ON からの 1000 m毎の経過時間
114	5000m　LapTime	△	時分秒	電源 ON からの 5000 m毎の経過時間
115	10000m　LapTime	△	時分秒	電源 ON からの 10000 m毎の経過時間
116	電池容量 HYBRID	—	%	全電池容量（残量）を表示
117	モーター回転数 HYBRID	—	rpm	現在のモーター回転数を表示
118	平均モーター回転数 HYBRID	△	rpm	電源 ON からのモーター回転数の平均を表示
119	最高モーター回転数 HYBRID	△	rpm	電源 ON からのモーター回転数の最高値を表示
120	モータートルク HYBRID	—	N·m	現在のモータートルクを表示
121	最高モータートルク HYBRID	△	N·m	電源 ON からのモータートルクの最高値を表示
122	モータートルク比率 HYBRID ※8	—	%	システムトルクの内、モータートルクの配分比率を表示
123	エンジントルク HYBRID ※8	—	N·m	現在のエンジントルクを表示
124	最高エンジントルク HYBRID	△	N·m	電源 ON からのエンジントルクの最高値を表示
125	エンジントルク比率 HYBRID ※8	—	%	システム出力の内、エンジントルクの配分比率を表示
126	モーターパワー HYBRID	—	PS	現在のモーターパワーを表示
127	最高モーターパワー HYBRID	△	PS	電源 ON からのモーターパワーの最高値を表示
128	モーターパワー比率 HYBRID ※8	—	%	システム出力の内、モーターパワーの配分比率を表示
129	エンジンパワー HYBRID ※8	—	PS	現在のエンジンパワーを表示
130	最高エンジンパワー HYBRID	△	PS	電源 ON からのエンジンパワーの最高値を表示
131	エンジンパワー比率 HYBRID ※8	—	%	システム出力の内、エンジンパワーの配分比率を表示
132	モーター走行距離 HYBRID	△	km	モーター回転時のみの走行距離を表示
133	累積モーター走行距離 HYBRID	○	km	モーター回転時のみの累積走行距離を表示
134	生涯モーター走行距離 HYBRID	☆	km	モーター回転時のみの生涯走行距離を表示
135	ハイブリッド走行距離 HYBRID	△	km	エンジンとモーター回転時の走行距離を表示
136	累積ハイブリッド走行距離 HYBRID	○	km	エンジンとモーター回転時の累積走行距離を表示
137	生涯ハイブリッド走行距離 HYBRID	☆	km	エンジンとモーター回転時の生涯走行距離を表示
138	モーター走行時間 HYBRID	△	時分	モーター回転時のみの走行時間を表示
139	累積モーター走行時間 HYBRID	○	時間	モーター回転時のみの累積走行時間を表示
140	生涯モーター走行時間 HYBRID	☆	時間	モーター回転時のみの生涯走行時間を表示
141	ハイブリッド走行時間 HYBRID	△	時分	エンジンとモーター回転時の走行時間を表示
142	累積ハイブリッド走行時間 HYBRID	○	時間	エンジンとモーター回転時の累積走行時間を表示
143	生涯ハイブリッド走行時間 HYBRID	☆	時間	エンジンとモーター回転時の生涯走行時間を表示

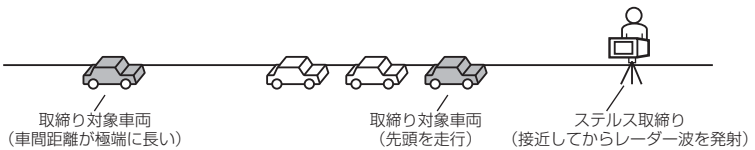
※1　1画面表示、メイン、ミニメーター以外で選択した場合はデジタル時計を表示します。
※2　一般道／高速道の切り分けはロードセレクト機能（⇒ P77）によって行なっているため、実際の走行道路と異なります。『シティーモード／オールモード』設定時は一般道、『ハイウェイモード』設定時は高速道として積算されます。『オートモード』設定時は 3 つのモードを自動で切替えるため、その時選択されているモードで積算を行います。
※3　スロットル開度はアイドリング中でも 0% にならない場合があります。
※4　車両センサーの位置によって、実際の車外の気温と異なる場合があります。
※5　大気圧をゼロとした相対圧を表示します。
※6　真空をゼロとした絶対圧を表示します。
※7　停車状態から 400m または 1000m に到達せずに停車した場合、表示は更新されません。
※8　ハイブリッドパワー補正の対象項目です。

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

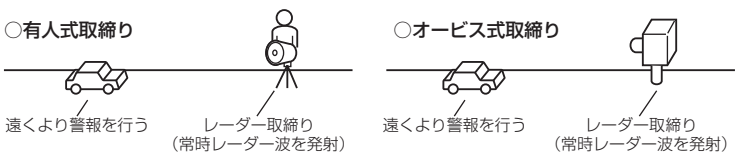
● ステルス式取締方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合などに測定されるケースが多く、100m 以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



● レーダー式取締方法
（有人式取締り／オービス式取締り／移動式小型オービス）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。
また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も 500m 以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● 新 H システム式取締方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。
レーダー波も 500m 前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。

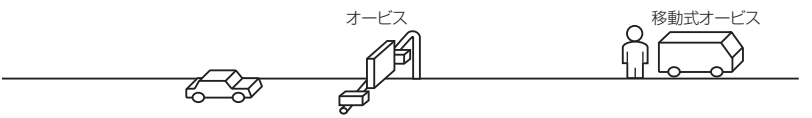
● **移動オービス式／パトカー車載式取締方法**

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m 以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● **ダブルオービス式取締方法**

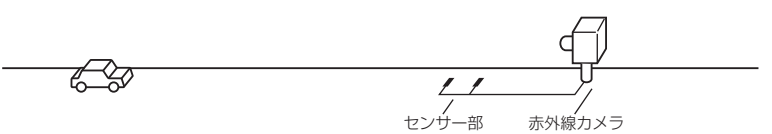
固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

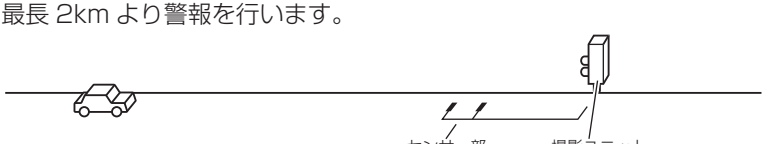
● **ループコイル式取締方法（オービス式取締り）**

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯などに埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



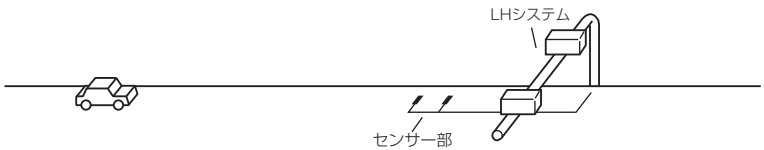
● **ループコイル式オービスシステム**

速度計測部はループコイル式と同様で、撮影ユニットをデジタル化し、通信機能を搭載した取締機です。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影が H システム方式の取締機です。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。

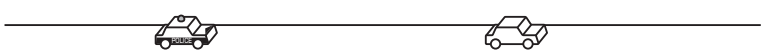


● 光電管式取締方法（有人式取締り）

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。

● 追尾式取締方法

パトカー・覆面パトカー・白バイなどが、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

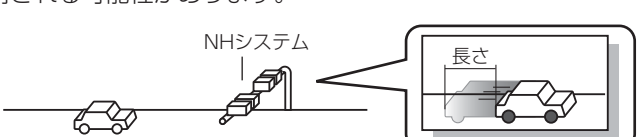


アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）および追尾式取締方法はレーダー波を発射しないタイプの取締方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P92）であれば GPS 警報を行います）

● NH システム式取締方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



● **小型オービス式取締方法（オービス式取締り）**

生活道路やゾーン 30 に指定された場所など、従来設置できなかったような狭い場所へも設置を可能にした取締機です。取締機が 3 種類あり、本製品では種類に応じた警報を行います。

■固定式小型オービス

支柱を地中に埋め込むタイプの小型オービス。本製品では位置データが登録してある場合、オービス警報として警報を行います。

■半可搬式小型オービス

車両で運搬できるタイプの小型オービス。本製品では位置データが登録してある場合、取締ポイント警報として警報を行います。

■可搬式小型オービス

一人で持ち運びできるタイプの小型オービス。本製品では位置データが登録してある場合、取締ポイント警報として警報を行います。

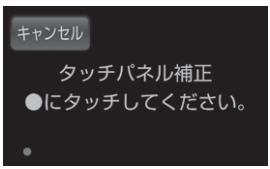
タッチパネルの補正をする

画面をタッチした時に、実際に押したところとズレがある場合や、反応が悪い場合はタッチパネルの補正を行なってください。

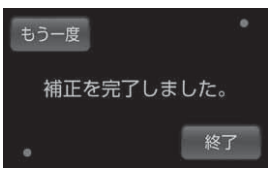
補正方法

1. 電源を ON にし、オープニング画面が表示中に画面をタッチする。

2. 画面の指示に従い【●】をタッチする。
   - 正確にタッチ出来ていると【●】の色が変わります。



3. 補正が終了すると、[補正終了画面] が表示されますので左下･右上の【●】をタッチし、確認をした後、【終了】をタッチする
   - 再度補正を行う場合は、【もう一度】をタッチしてください。



設定情報をバックアップする

本体の設定情報を書き出しておくことで、オールリセットを行なった場合などでもリセット前の設定を読み込むことができます。

設定情報の書き出し

1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。

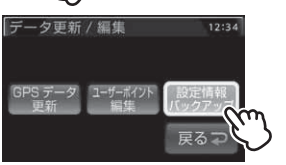
   リモコン [SET] を**長押し**する

2. 【データ更新 / 編集】をタッチします。

   リモコン [VOL+] / [VOL-] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

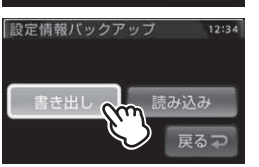
3. 【設定情報バックアップ】をタッチします。

   リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する



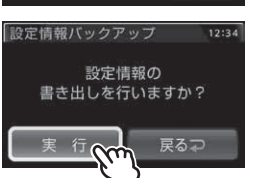
4. 【書き出し】をタッチします。

   リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する



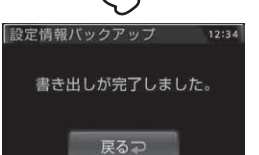
5. 確認画面で【実行】をタッチします。

   リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する



6. 完了画面が表示されれば正常終了です。

   リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する



設定情報の読み込み

1. 待機画面を**長押し**してメインメニュー画面を表示します。

   リモコン [SET] を**長押し**する

2. 【データ更新 / 編集】をタッチします。

   リモコン [VOL+] / [VOL−] / [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

3. 【設定情報バックアップ】をタッチします。

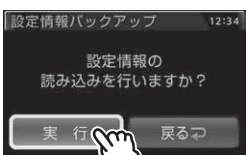
   リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

4. 【読み込み】をタッチします。

   リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する

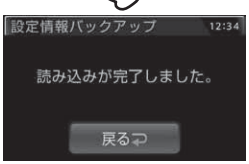
5. 確認画面で【実行】をタッチします。

   リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する



6. 完了画面が表示されれば正常終了です。

   リモコン [‹] / [›] で選択し、[SET] で決定する



アドバイス

設定情報バックアップの対象データは、各種設定内容（⇒ P68 ～ 71）、ユーザーポイント（⇒ P42）、レーダーキャンセルポイント（⇒ P45）燃費情報の補正（⇒ P121）に使用するデータです。無線 LAN 接続情報や、警報キャンセルポイント（⇒ P47）、パスメモリ（⇒ P48）は対象外です。

初期状態に戻す（オールリセット）

登録したすべてのデータをリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。
※ 更新した GPS データは初期化されません。

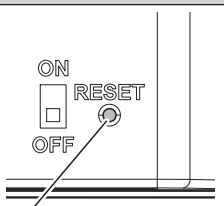
⚠ 警告

- **消去したデータの復元はできません。**
- **お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。**
- **ディスプレイモード中はオールリセットできません。**

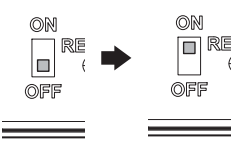
リセット方法

電源スイッチが OFF の状態で、レーダー本体裏面にあるリセットスイッチを先のとがった物で押しながら、電源スイッチを ON にしてください。

①リセットスイッチを押しながら



②電源スイッチを ON にする

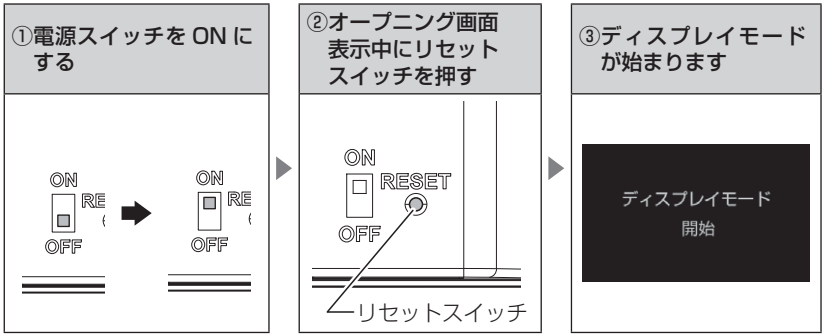


③「オールリセットしました」のアナウンスと画面表示されればリセット完了です

ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。
本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

設定方法



- 再度リセットスイッチを押すと、ディスプレイモードは終了します。

付録

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●電源スイッチは ON になっていますか？ ●シガープラグコードが抜けかかっていませんか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？	19 ページ 15 ページ 6 ページ
オープニング画面が表示されず、エラー画面が表示される。	●付属の SD カードが挿入されていますか？ ●「SD カードの異常を検出しました。SD カードを確認してください。」と表示された場合、レーダーの電源を OFF にした後、SD カードを抜き差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラーが表示される場合は、弊社サービスセンターまでご相談ください。 ●「sys データの異常を検出しました。SD カードを確認してください。」と表示された場合は、弊社ホームページに記載の手順に沿って sys データを入れ直してください。 ●データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行なってください。	21 ページ 19 ページ — 49～51 ページ
衛星を受信しない	●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？	6 ページ 13 ページ 13 ページ
警報をしない	●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ● LSC 機能が作動していませんか？	25 ページ 77 ページ 79 ページ
GPS 警報をしない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？	13 ページ 28 ページ 72,100 ページ 68 ページ 49 ページ 47 ページ 77 ページ
レーダー警報をしない	●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？	132,133 ページ 45 ページ 80 ページ
無線警報しない	●各無線の設定は ON になっていますか？	71 ページ
ユーザーポイント、レーダーキャンセルポイント、警報キャンセルポイントの登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありませんか？ ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか？	13 ページ 42,45,47 ページ
設定したモードにならない 設定したモードが勝手に変更される	●おまかせ設定がマニュアルモードになっていますか？ ●セーフモードを【ALL ON】に設定している場合、セーフティーウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。	62,63 ページ 86 ページ
ディスプレイがまっ黒表示になる	●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？ ●液晶表示設定を OFF にしていませんか？ ●スタンバイモードになっていませんか？	9 ページ 34 ページ 20 ページ

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
リモコンで操作ができない	●リモコンとレーダー本体の間に障害物はありませんか？ ●直射日光が当たる場所ではありませんか？ ●リモコン操作範囲内ですか？ ●リモコンの電池は消耗していませんか？	21 ページ 21 ページ 21 ページ 17 ページ
速度表示が車両スピードメーターと異なる	●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向があります。 ※ OBD Ⅱアダプター接続時でも車両により表示は異なります。 ●表示速度の補正を行なってください。	— 85 ページ
画面をタッチした時に、押した位置とズレがある	●タッチパネルの補正を行なってください。	135 ページ
画面をタッチしても音が鳴らない	●音量は正しく設定されていますか？ ●操作音の設定が OFF になっていませんか？	25 ページ 84 ページ
公開取締情報が表示されない	●公開取締情報データをダウンロードしていますか？ ●公開取締情報を表示する地域を設定していますか？ ●公開取締情報を公開していない地域があります。詳しくは、弊社ホームページ (http://www.e-comtec.co.jp) をご確認ください。	52 ページ 54 ページ —
外部入力映像が表示されない	● AV ケーブルとレーダー本体の接続は正しいですか？ ●外部入力機器設定が再生機器の場合、自動的に外部入力には切替わりません。 ●一部 DVD 映像などを入力した場合、映像が乱れたり、映らない場合があります。	57～61 ページ — —

OBD Ⅱアダプター接続時

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●車両 OBD Ⅱコネクターに確実に接続されていますか？ ●ディップスイッチの設定が車両ごとの設定内容と合っていますか？ ● OBD Ⅱコネクターを分岐し、複数の OBD Ⅱ対応機器を接続して使用することはできません。ただし、弊社別売オプション OBD2-OP1 を使用して弊社セキュリティと接続する場合は併用可能です。	120 ページ 119 ページ
項目の一部が表示されない	●車両によって表示項目は異なります。詳しくは弊社ホームページの OBD Ⅱアダプター適合表をご確認ください。 ● OBD Ⅱコネクターを分岐し、複数の OBD Ⅱ対応機器を接続して使用することはできません。ただし、弊社別売オプション OBD2-OP1 を使用して弊社セキュリティと接続する場合は併用可能です。	—
スロットル開度がアイドリング中でも 0% にならない	●車両によってアイドリング中でも『スロットル開度』表示が 0% にならない場合があります。	—
アクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる	●車両によってアクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる車両があります。その場合スロットルタイプの設定を行なってください。	123 ページ
待機画面の表示が車両メーターと異なる	● OBD Ⅱアダプターを接続しても、車両により表示する値が車両メーターと異なる場合があります。	—
突然本製品の電源が OFF になった	● OBD Ⅱアダプターのコネクターが外れていませんか？車両の振動によってコネクターが緩むことがあります。	—

付録

地図データについて

＜地図データについて＞

● この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 50 万分の 1　地方図、2 万 5 千分の 1 地形図及び電子地形図 25000 を使用した。（承認番号 平 26 情使、第 244 － B361 号）

＜注意事項＞

● データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
● いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

製品仕様

レーダー本体

電源電圧	DC12V 専用
動作電圧範囲	DC8V ～ 16V
最小消費電流	160mA 以下
最大消費電流	600mA 以下
最大出力電流	600mA 以下
受信方式	パラレル 33ch ダブルスーパーヘテロダイン
測位更新時間	最短 0.2 秒
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式
動作温度範囲	-10℃～ 60℃
本体サイズ	119.5（W）× 65（H）× 20（D） ／ mm　突起部除く
液晶ディスプレイ	86.4（W）× 51.8（H）／ mm
表示面積	4.0 インチ TFT（MVA 方式）
重量	140g
対応 SD カード	SDHC カード 4GB ～ 32GB

受信周波数
- GPS 受信部（1575.42MHz、1598.0625 ～ 1605.375MHz 帯）
- X バンド（10.525GHz）
- K バンド（24.100GHz）
- 取締用連絡無線（350.1MHz 帯）
- カー・ロケーター・システム（407MHz 帯）
- デジタル無線（159 ～ 160MHz 帯）
- 署活系無線（347MHz 帯、361MHz 帯）
- ワイド無線（336 ～ 338MHz 帯）
- 警察ヘリテレ無線（340 ～ 372MHz 帯）
- 消防ヘリテレ無線（382 ～ 383MHz 帯）
- 取締特小無線（422MHz 帯）
- レッカー無線（154MHz 帯、465 ～ 468MHz 帯）
- 新救急無線（371MHz 帯）
- 消防無線（150MHz 帯、466MHz 帯）
- 高速管理車両無線（383MHz 帯）
- 警察活動無線（162MHz 帯）
- 警備無線（468MHz 帯）
- タクシー無線（458 ～ 459MHz 帯、467MHz 帯）

※ 本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

リモコン（型式 RRE-X141）

サイズ	30（W）× 55（H）× 9（D）／ mm
重量	14 g（電池含む）
動作温度範囲	-10℃～ 60℃
使用電池	リチウム電池 CR2025（1 個）

※ 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。 ご了承ください。

取扱説明書はホームページ上でも公開しています。
http://www.e-comtec.co.jp/

1/A
ASC 機能 …… 80
DR-LINK …… 57
GAGAN…… 8
GLONASS …… 8
GPS …… 8
GPS データ …… 49～51
G +ジャイロシステム …… 19
LED 表示設定 …… 75～76
LSC 機能 …… 79
microSD カード …… 21
OBD Ⅱアダプター …… 119
QZSS …… 8
SA/PA/HO 案内設定…… 101
WPS …… 116
ZR-02 …… 7, 15, 20
ZR-11 …… 57
ZR-12 …… 57
ZR-13 …… 60
ZR-14 …… 60

あ
移動式小型オービス…… 131
緯度経度…… 56
イラスト表示…… 73～74
海の駅…… 102
オートディマー機能…… 27
オートボリュームダウン機能…… 25
オービス警報…… 28
オービス警報表示設定…… 72
オービス連動…… 61
オープニング音設定…… 84
オールオンモード…… 62
オールリセット…… 138
おまかせモード…… 62

か
冠水エリア…… 105
急発進を検知…… 79
急ハンドルを検知…… 79
急ブレーキを検知…… 79
警報音…… 83
警報キャンセルポイント…… 47
公開取締情報…… 52～53
交通安全運動期間…… 86
小型オービス式取締方法…… 134
誤警報キャンセルエリア…… 106

さ
車両総重量設定…… 87
準天頂衛星「みちびき」 …… 8
ステルス式取締…… 131
スマート表示…… 73～74
スロットルタイプ…… 123
ゾーン 30 …… 104
速度監視路線…… 92
速度警戒ポイント…… 94
その他警報表示設定…… 74

た
対向車線オービスキャンセル…… 46
ダブルオービス式取締…… 132
ディスプレイモード…… 139
ディマー設定…… 76
データ更新…… 49～51
テスト機能…… 25
ドライブレコーダー相互通信…… 60
ドライブレコーダーと接続する…… 60

な
ナビゲーションスコープ表示…… 72
燃費補正…… 121～122

は
パスメモリ…… 48
バックカメラと接続する…… 59
ハイブリッドパワー補正…… 124
ひまわり…… 8
ヒヤリハット地点…… 97

ま
マニュアルモード…… 62
無線 LAN 内蔵 SDHC カード …… 114
無線 LAN 接続 …… 114
モーションセンサー…… 64～65
モード確認…… 77

や
ユーザーサウンド…… 40
ユーザーフォト…… 38
ユーザーポイント…… 42
ユーザーポイント警報…… 28

ら
ラウンドアバウト…… 106
リモコンの電池交換…… 17
ループコイル式オービスシステム…… 132
レーダーキャンセルポイント…… 45
レーダーキャンセルポイント検知…… 46
レーダー警報…… 31
ロードセレクト…… 77